

大阪市こども・子育て支援計画（第2期）

令和6年度 個別の取組実施状況一覧表

大阪市

大阪市こども・子育て支援計画（第2期） 個別の取組実施状況 集計

	事業数	令和6年度 進捗状況				基本施策	令和6年度 進捗状況									
		予定通り進捗	一部 予定通り進捗	予定通り進捗 しなかった	－		予定通り進捗	一部 予定通り進捗	予定通り進捗 しなかった	－						
基本方向 1 こども・青少年の 「生きる力」を育 成します	88	38	10	9	31	(1) こども・青少年が自立して生きる力の育成	38	10	9	31						
	(88)	(34)	6	15	33	施策1 乳幼児期から生きる力の基礎を着実に育成します	3	0	3	1						
						施策2 こども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組を充実します	5	1	1	4						
						施策3 社会で共に生きていく力を育成します	5	3	0	6						
						施策4 健康や体力を保持増進する力を育成します	8	1	3	7						
						施策5 成長の糧となる多様な体験や学習ができる機会を充実します	12	2	1	4						
						施策6 家庭・学校・地域の連携により教育環境を充実します	4	3	1	3						
						施策7 勤労観・職業観を醸成し、社会的・経済的自立を支援します	0	0	0	4						
						施策8 地域における多様な担い手を育成します	1	0	0	2						
基本方向 2 安心してこどもを 生み、育てられる よう支援する仕組 みや環境を充実し ます	93	43	12	18	20	(1) 安心してこどもを生み、育てることができる仕組みの充実	6	4	2	2						
	(93)	(38)	6	22	27	施策1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を充実します	5	4	2	2						
						施策2 思春期のこどもの健康を守る取組を充実します	1	0	0	0						
						(2) 身近な地域における子育て家庭への支援の充実	10	3	4	8						
						施策1 こどもの健康や安全を守る仕組みを充実します	5	0	0	1						
						施策2 子育て不安を軽減し安心して子育てできる取組を充実します	5	3	4	7						
						(3) 家庭の状況に応じた子育て支援の充実	15	1	8	5						
						施策1 ひとり親家庭への支援を充実します	6	1	2	2						
						施策2 障がいのあるこどもと家庭への支援を充実します	6	0	6	2						
						施策3 長期にわたり療養を必要とするこどもと家庭への支援を充実します	1	0	0	0						
						施策4 外国につながるこどもと家庭への支援を充実します	2	0	0	1						
						(4) 多様なライフスタイルで子育てできる保育サービス等の充実	10	3	1	1						
						施策1 仕事と出産・子育てを共に選択できる保育サービス等を充実します	5	3	1	0						
						施策2 保育の質を向上します	5	0	0	1						
						(5) こどもや子育て家庭にとって安全・安心で快適な生活環境を整備します	2	1	3	4						
						施策1 こどもや子育て家庭にとって安全・安心で快適な生活環境を整備します	2	1	3	4						
						基本方向 3 こども・青少年や 子育て家庭のセー フティネットを確 立します	46	26	2	5	13	(1) 虐待の被害からこども・青少年を守る仕組みの充実	9	1	2	5
(48)	(20)	3	7	18	施策1 児童虐待の発生を予防し、早期に発見・対応する仕組みを充実します		8	0	2	5						
					施策2 虐待を受けたこどもへの支援の仕組みを充実します		1	1	0	0						
					(2) 社会的養育を必要とするこども・青少年の養育環境の充実		7	0	1	4						
					施策1 里親・ファミリーホームへの委託等を推進します		3	0	1	0						
					施策2 こどもの権利擁護の取組を推進します		2	0	0	1						
					施策3 家庭支援及びこども・青少年の自立支援の仕組みを充実します		2	0	0	3						
					(3) こどもや青少年が抱える課題を解決する仕組みの充実		10	1	2	4						
					施策1 こどもの貧困対策を推進します		1	0	1	0						
					施策2 いじめや問題行動の未然防止、早期発見のための仕組みを充実します		4	0	0	2						
					施策3 不登校等の問題に適切に対応する仕組みを充実します		1	1	1	0						
					施策4 こども・青少年が犯罪の被害に遭わないための環境をつくります		0	0	0	2						
					施策5 社会的自立に困難を抱える若者を支援する取組を充実します		4	0	0	0						
					計		227	107	24	32	64	※進捗状況の考え方について 『予定通り進捗』 : 「令和6年度実績」 ≥ 「令和6年度目標・予定」の場合 『一部予定通り進捗』 : 1事業の中で、「令和6年度実績」が「令和6年度目標・予定」の 数値以上の指標と下回る指標が混在している場合 『予定通り進捗しなかった』 : 「令和6年度実績」 < 「令和6年度目標・予定」の場合、 または「令和6年度実績」欄が「実施なし」「未測定」などの場合 『－』 : 「令和6年度目標・予定」が無い場合				
							(229)	(92)	15	44	83					

() 内は令和5年度の進捗状況

大阪市こども・子育て支援計画（第2期） 重点施策として実施する事業の施策指標 集計

	施策指標	令和6年度 施策指標の進捗状況				重点施策	令和6年度 施策指標の進捗状況			
		予定通り進捗	一部 予定通り進捗	予定通り進捗 しなかった	－		予定通り進捗	一部 予定通り進捗	予定通り進捗 しなかった	－
基本方向 1 こども・青少年 の「生きる力」 を育成します	35	19	1	6	9	重点施策1 乳幼児期の教育・保育内容の充実	2	0	1	4
	(35)	(15)	1	9	10	重点施策2 学力の向上	4	1	0	5
基本方向 2 安心してこども を生み、育てら れるよう支援す る仕組みや環境 を充実します	27	17	1	7	2	重点施策3 道徳心・社会性の育成	3	0	1	0
	(27)	(17)	0	8	2	重点施策4 健康や体力の保持増進	2	0	3	0
基本方向 3 こども・青少年 や子育て家庭の セーフティネッ トを確立します	18	11	0	5	2	重点施策5 成長の糧となる多様な体験や学習ができる機会の充実	8	0	1	0
	(18)	(9)	0	6	3	重点施策6 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実	4	1	3	0
計	80	47	2	18	13	重点施策7 ひとり親家庭への支援の充実	3	0	0	0
	(80)	(41)	1	23	15	重点施策8 障がいのあるこどもと家庭への支援	4	0	1	0
						重点施策9 待機児童を含む利用保留児童の解消	2	0	2	0
						重点施策10 安全・安心な保育の提供	4	0	1	2
						重点施策11 児童虐待の発生を予防し、早期に発見・対応する仕組みづくり	6	0	3	0
						重点施策12 里親・ファミリーホームへの委託等の家庭的な養育の推進	0	0	1	2
						重点施策13 こどもの貧困対策の推進	1	0	1	0
						重点施策14 いじめへの対応	1	0	0	0
						重点施策15 不登校への対応	2	0	0	0
						重点施策16 若者への自立支援	1	0	0	0
						※進捗状況の考え方について 『予定通り進捗』 : 「令和6年度実績」≥「令和6年度目標・予定」の場合 『一部予定通り進捗』 : 1事業の中で、「令和6年度実績」が「令和6年度目標・予定」の 数値以上の指標と下回る指標が混在している場合 『予定通り進捗しなかった』 : 「令和6年度実績」<「令和6年度目標・予定」の場合、 または「令和6年度実績」欄が「実施なし」「未測定」などの場合 『－』 : 「令和6年度目標・予定」が無い場合				

() 内は令和5年度の進捗状況

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					

(1) こども・青少年が自立して生きる力の育成

施策 1 乳幼児期から生きる力の基礎を着実に育成します 【重点施策 1 乳幼児期の教育・保育内容の充実】

1	就学前教育カリキュラムの普及と活用〔重〕	61	○	・就学前教育カリキュラムでの「知・徳・体」の育ちについてのアンケートにおいて、肯定的に回答する市立幼稚園・保育所の保護者の割合	92.3%	92.5%以上	94.7%	予定通り進捗				2,400	教育委員会事務局 こども青少年局	指導部初等・中学校教育担当 保育・幼児教育センター
			○	・就学前教育カリキュラムの活用についてのアンケートにおいて、肯定的に回答する教育・保育施設の割合	公立100% 民間59.8%	—	公立99.0% 民間65.0%	—					教育委員会事務局 こども青少年局	指導部初等・中学校教育担当 保育・幼児教育センター
				・保護者対象の講演会の開催	3回	保護者対象の講演会の開催 3回	3回	予定通り進捗					教育委員会事務局 こども青少年局	指導部初等・中学校教育担当 保育・幼児教育センター
2	公私幼保合同研修・研究〔重〕	61	○	・合同研修において、今後の教育・保育に生かすことができるといった受講者の割合	96.1%	96.2%以上	95.2%	予定通り進捗しなかった	高評価であるが、僅かに目標には達しなかった。引き続き、保育の質の向上に向け受講者から就学前施設の実態やニーズを把握し研修を実施していく。			2,570	こども青少年局	保育・幼児教育センター
				・実施回数	実施回数 研修：年61回 研究：年35回	研修：年60回 研究：年41回開催予定	実施回数 研修：年61回 研究：年30回	一部予定通り進捗	研究のスケジュール等を集約化して回数を減らし、研修の回数を増やして実施した。				こども青少年局	保育・幼児教育センター
3	保育士等キャリアアップ研修事業〔重〕	62	○	・募集定員のうち、受講人数の割合	97.6%	88.7%以上	97.8%	予定通り進捗				7,920	こども青少年局	保育・幼児教育センター
				・実施分野数	8分野	8分野の研修を実施	8分野	予定通り進捗					こども青少年局	保育・幼児教育センター
4	保育所・幼稚園・認定こども園と小学校との連携・接続推進〔重〕	62	○	・保幼小連携・接続推進に関わる事業等の参加者アンケートで「今後の教育・保育に生かすことができるといった」に肯定的回答をした割合	98.9%	—	94.5%	—				278	こども青少年局	保育・幼児教育センター
				・実施ブロック数	3ブロック	3ブロックで実施	2ブロック	予定通り進捗しなかった	取組のとりまとめ作業に注力するため、ブロック数を減らして実施した。				こども青少年局	保育・幼児教育センター
5	就学前児童を対象とした施設における読書活動の推進〔重〕	63	○	・保護者対象アンケートにおける「絵本や体験などを通して、言葉が増えてきた」に対する肯定的回答の割合	98%	—	未測定	—			アンケート項目の変更による	1,698	教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当
			○	・市立図書館からの配本回数	439回	—	436回	—					教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当
				・図書ボランティア派遣回数	1,527回	—	1,782回	—					教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
6	幼児教育・保育の無償化	63		・認可外保育施設教育費給付費として給付した対象人数	193人	255人	195人	予定通り進捗しなかった	令和6年度から給付対象となる施設を2施設見込んでいたが応募が1事業者もなく、結局新規対象施設が0となった。	年度途中で国無償化に認定を切り替える児童が一定数あり、対象児童数が減少したため。		56,904	こども青少年局 福祉局	幼保施策部幼保企画課 障がい者施策部障がい支援課
7	保育士の働き方の改善	63		・保育士の確保数	1,547人（年間を通じて確保した保育士数） ※民間保育施設を対象に採用状況についてのアンケートを実施	1,213人	1,437人	予定通り進捗				7,359,807	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課 幼保施策部保育所運営課

施策2 こども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組を充実します 【重点施策2 学力の向上】

8	大阪市小学校学力経年調査、大阪市中学校統一テスト、大阪市版チャレンジテストplusの実施及び結果の分析〔重〕	66	○	・学校アンケートで、「『大阪市小学校学力経年調査』の分析結果を、学力向上に資する組織的な取組に活用する」という学校の割合及び「『大阪市中学校統一テスト』『大阪市版チャレンジテストplus』『（令和元年度より実施）の結果を、学習指導の改善及び進路指導に活用する』という学校の割合	小学校：100% 中学校：100%	小学校：100% 中学校：100% ※「大阪市中学校統一テスト」はR3より実施していない。	小学校：100% 中学校：100%	予定通り進捗				183700 (小学校学力経年調査) 14,586 (中学校 チャレンジテストplus)	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
旧9	学校力UP支援事業における支援校への「学校力UPコラボーレーター」の配置〔重〕	66	○	(令和4年3月31日付 事業終了) 「旧9学力UP支援事業における支援校への「学校力UPコラボーレーター」の配置」と 「旧10学力向上推進校に対する学力向上指導実践チームの訪問指導の実施」の事業が統合されて令和4年度から「新10学力向上支援チーム事業」となる。									教育委員会事務局	初等・中学校教育担当
旧10	学力向上推進校に対する学力向上指導実践チームの訪問指導の実施〔重〕	67	○										教育委員会事務局	初等・中学校教育担当
新10	学力向上支援チーム事業	67	○	・国語・算数（数学）の平均正答率の対全国比（全国学力・学習状況調査）	【小学校】 国語1.00 算数0.99 【中学校】 国語0.96 数学0.96	— (令和7年度) 【小学校】 国語1.00 算数1.00 【中学校】 国語1.00 数学1.00	【小学校】 国語0.97 算数0.98 【中学校】 国語0.96 数学0.97	—				42,168	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
11	校長裁量拡大特例校の設置〔重〕	67	○	・校長裁量拡大特例校のうち、学校の実態に応じて設定した学力向上にかかる年度目標を達成した学校の割合	(令和3年3月31日付 事業終了)								教育委員会事務局	総合教育センター
				・令和元年度「全国学力・学習状況調査」の全教科・区分の 対全国比 ・負担軽減を感じる教職員の割合が50%以上の学校の割合									教育委員会事務局	総合教育センター

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
12	放課後を活用した 学習機会の支援 〔重〕	68	○	・業績目標（各区が事業ごとに設定）を達成した区	100%	100%	100%	予定通り進捗				194,612	教育委員会事務局 こども青少年局	指導部教育活動支援担当（業務調整G） 総合教育センター 企画部青少年課（放課後事業G）
			○	・全小中学校の学校アンケートで「学習教材データ配信の活用は、児童生徒の学習への意欲の向上や学力の向上等に効果が見られた」とする旨の回答の割合	98.0%	95%	96.8%（大阪市小学校学力経年調査）	予定通り進捗	・中学校については、令和3年度から毎年目標値を超えており、各年度の変化率を相乗平均により算出した平均変化率が「1.012」と1を超えていることから、上昇傾向であると判断できる。このことから、中学校の令和6年度についても目標を達成していると考ええる。				教育委員会事務局 こども青少年局	指導部教育活動支援担当（業務調整G） 総合教育センター 企画部青少年課（放課後事業G）
13	学校力UPベース 事業（習熟度別少 人数授業など個に 応じた指導の充 実）の実施〔重〕	68	○	・習熟度別少人数授業の児童生徒アンケートで「授業が分かる」とする旨の回答の割合	①理解度… 算数（100%） その他（98.4%） 満足度… 算数（97.8%） その他（97.7%） ②理解度… 数学（事前79%→事後83%）その他（事前81%→事後85%） 満足度… 数学（事前75%→事後80%）その他（事前78%→事後83%）	①小学生の算数及びその他の教科理解度・満足度の向上 ②中学生の数学及びその他の教科（国・社・英）の理解度・満足度の向上	①実施なし ②理解度… 数学（事前87%→事後98%）その他（事前88%→事後95%） 満足度… 数学（事前89%→事後98%）その他（事前87%→事後95%）	一部予定通り進捗	①について、習熟度別少人数授業から専科指導に完全移行したため、実施なし。		小学校において、専科指導におけるアンケートを実施している。今後は教員の研修等を積み重ねることで授業の質を高め、児童一人一人の学習内容の理解度・定着度の向上と学びの高度化を図る。	1,867,515	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
			○	・学校力UPベース事業コーディネーター研修における参加者の満足度	—	—	—	—	—		—		教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
14	「主体的・対話的で深い学び」（アクティブ・ラーニング）の推進〔重〕	69	○	（令和4年3月31日付 事業終了） 令和4年度から「新10学力向上支援チーム事業」となる。				—					教育委員会事務局	総合教育センター
15	理数教育の充実〔重〕	69	○	・研修に参加した教員の学級の児童生徒に対するアンケートで理科の「観察・実験は好き」とする旨の回答の割合	小学校 93.6%	小学校90%以上	小学校 94.3%	予定通り進捗				—	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
16	土曜授業の実施〔重〕	69	○	・土曜授業の実施状況について、学校協議会等での聴取による「家庭や地域との連携のもと開かれた教育活動の充実をはかることができた」とする旨の回答の割合	—	—	—	—			代休日を設定しない土曜授業の実施は、校長の裁量で行うようになったため。	—	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
17	ブロック化による 学校支援事業	70		・ブロック化による学校支援事業により実施した取組の目標を達成した学校の割合	91.0%	91%以上	90.8%	予定通り進捗しなかった	学校間の公平性を担保しつつ各校のニーズに応じた取組を支援する必要があり、わずかに目標に達しなかった。			659,763	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（業務調整G）
18	スマートスクール 次世代学校支援事業	70		—	—	—	—	—			いじめ・不登校等の未然防止、早期発見、迅速な対応等、安全・安心面にかかる費用機能の整備として、（令和3年5月から）、相談申告（令和3年10月から）のオンライン化を実施	579,016	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当 学校運営支援センター 給与・システム担当

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
19	英語教育の強化	70		・中学校卒業段階で、CEFR A1 レベル相当以上の英語力を有する中学生の割合	54.3%	55.9%	57.5%	予定通り進捗				671,228	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当（英語イノベーション）
20	I C T 学習環境を活用した教育の推進	71		—	—	—	—	—			・令和 2 年度に整備完了した 1 人 1 台の学習用端末を効果的に活用し、個別最適な学びや協働的な学びを推進するため、文部科学省事業を活用し、学習者用端末とクラウド環境を十分に活用した取組を指定校を選定して推進し、新たな事例を創出し広報誌等にて周知・展開	3,407,736	教育委員会事務局	教育政策課 教育政策課（教育DX推進G）
21	多文化共生教育の推進	71		・国際クラブ設置校において、国際理解教育及び多文化共生教育の取組に対して肯定的な回答	96%	85%	96%	予定通り進捗				251,417	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（人権・国際理解教育G）

施策 3 社会で共に生きていく力を育成します 【重点施策 3 道徳心・社会性の育成】

22	道徳教育の推進 〔重〕	73	○	・教育センター道徳教育事業評価アンケート（1 月）より、道徳教育推進教師研修・校園長研修（道徳教育）を受講して「自校の取組に活用できた」と回答する小・中学校の割合	96.2%	93%	97.5%	予定通り進捗				1,739	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
				①全体計画の作成 ②年間指導計画の作成 ③全体計画別様の作成	①100% ②100% ③100%	①全体計画の作成 ②年間指導計画の作成 ③全体計画別様の作成	①100% ②100% ③100%	予定通り進捗					教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
23	キャリア教育の充実 〔重〕	73	○	・教員研修参加者が「研修成果を今後の取組に生かす」と回答した割合	100%	95%以上	100%	予定通り進捗				4,233	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
				①職場体験学習等実施校数 ②キャリア教育推進事業内のインターンシップ保険を活用	①129校中95校で実施 ②129校中126校で活用（16,755名）	①130校全校で実施 ②130校全校で活用	①130校中126校で実施 ②130校中129校で活用（16,755名）	予定通り進捗しなかった	職場体験活動等を再開する学校が増加している一方で、受け入れ先の確保が困難になっているため、わずかに目標に達しなかった。				教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
24	特別支援教育の充実〔重〕	74	○	・学校園に対する調査における、研修等を通じて、発達障がいを含む障がいの理解が進んだとする学校園の割合	96.4%	90%以上	95.4%	予定通り進捗				1,079,168	教育委員会事務局	指導部インクルーシブ教育推進担当
			○	・学校園に対する調査における、巡回相談等を活用して、校園内体制の充実が図れたとする学校園の割合	88.3%	90.5%	89.8%	予定通り進捗しなかった	自校通級の拡充に伴い、校園内委員会や校園内研修の実施など校園内体制の改善を進めている。				教育委員会事務局	指導部インクルーシブ教育推進担当
				①特別支援教育サポーター配置 ②インクルーシブ教育推進スタッフ配置 ③巡回相談体制の強化 ④医療的ケアが必要な児童生徒が在籍する小・中学校への看護師常時配置 ⑤多様な学びの場における通学支援の拡充（特別支援学校） ⑥インクルーシブ教育推進室の機能充実	①小学校493名、中学校125名 ②小学校10名、中学校4名 ③巡回アドバイザー4 ④巡回アドバイザー4領域体制による実施585回 ⑤— ⑥研修の実施200回	①小学校493名、中学校125名 ②小学校13名、中学校5名 ③巡回アドバイザー4領域体制による実施452校 ⑤— ⑥研修の実施200回	①小学校493名、中学校125名 ②小学校13名、中学校5名 ③巡回アドバイザー4領域体制による実施614回 ④62校 ⑤— ⑥260回	予定通り進捗					教育委員会事務局	指導部インクルーシブ教育推進担当
25	人権を尊重する教育の推進	74		・人権教育啓発推進計画実施計画の提出率	100%	—	100%	—				272	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（人権・国際理解教育G）
26	音楽・吹奏楽に親しむ機会の創出	75		・事業参加者に対するアンケート満足度	吹奏楽合同鑑賞会 吹奏楽講習会 生徒満足度100% 教員満足度100%	吹奏楽合同音楽鑑賞会 100%以上 吹奏楽講習会 100%以上	吹奏楽合同鑑賞会 吹奏楽講習会 生徒満足度100% 教員満足度100%	予定通り進捗				25,848	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担当
27	信太山青少年野外活動センター	75		・施設の延べ利用者数	59,208人	66,500人	74,411人	予定通り進捗				75,033	こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）
28	環境を守る意識の醸成	75		【小学校における環境教育について】 ①小学校において、4つの分野における環境教育を実施 【おおさか環境科の活用について】 ②副読本「おおさか環境科」を活用	①— ②「おおさか環境科」使用率：小学校85.7%、中学校72.9%	①— ②—	①「自然・命」：173校（60.7%）、 「エネルギー・温暖化」：172校（61.0%）、 「ごみ・資源」：207校（72.6%）、 「共生」：120校（42.1%） ②「おおさか環境科」使用率：小学校78.6%、中学校58.5%	—		②教育委員会事務局から各学校へ標準時数での授業を求めており、「おおさか環境科」に充てられる授業時間の確保ができない学校があったのではないかと考えられる。		5,253	教育委員会事務局環境局	指導部初等・中学校教育担当 総務部企画課
29	小学校向け出前授業（体験学習）	76		実施小学校数 （①生き物さがし ②ごみ減量・3R）	①30校（計60回） ②202校	①30校（計60回）で実施 ②228校	①30校（計60回） ②203校	一部予定通り進捗	①予定通り進捗 ②小学校からの依頼を受けて実施しているが、昨年度と比較して4月～6月分での実施依頼が少なかったため。		①大阪市立小学校で年2回実施	①8,899 ②なし	環境局	①環境施策部環境施策課 ②事業部家庭ごみ減量課
30	安全教育の推進（保育所等）	76		・実施箇所数	54箇所 （全公設置公営保育所）	全公設置公営保育所	54ヶ所	予定通り進捗				—	こども青少年局	幼保施策部保育所運営課

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					
31	安全教育の推進 (学校園)	76		—	—	—	—	—			・日常の保育生活や学校生活の中で、それぞれの発達段階に応じて交通ルールやマナーが身につくよう適宜指導を実施 ・定例の校園長会等において、各校園における交通安全教育の充実と推進を指示 ・所轄警察署と連携した交通安全教室の開催を促進 ・大阪府警察本部と連携し、交通安全に関するチラシやポスターを各校園へ配付し、交通安全教育の取組を支援 ・令和2年6月策定「大阪市通学路安全プログラム」に則り、通学路の点検を実施	—	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
32	防災・減災教育の推進	77		①「子どもの安全を守るための防災・減災指導の手引き」の改訂 ②防災教育実践モデル校を指定 ③防災教育の研修会 ④区と連携し各校の「防災・減災教育カリキュラム」作成に取り組んだ小・中学校の割合	①1回 ②小学校1校、中学校1校 ③2回※eラーニング研修で実施 ④100%	①1回 ②小学校2校、中学校2校 ③3回 ④全小中学校	①1回 ②小学校2校、中学校1校 ③2回※eラーニング研修で実施 ④全小中学校	予定通り進捗				—	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
33	青少年層に対する 防火・防災研修の 充実強化	77		①小学校における実施割合 ②中学校における実施割合	①100%（310校/310校） ②100%（171校/171校）	—	①100%（309校/309校） ②100%（172校/172校）	—			防火絵本、小学生向けパンフレット、中学生用防災教育テキストを作成し、市内全校に対して配付。	1,260	消防局	予防部予防課
34	情報モラル向上に向けた取組	77		—	—	—	—	—			「大阪市スマホサミット」を開催し、各中学校の代表生徒や保護者、警察関係者が参加し、具体的なトラブル回避策やトラブルの対応、スマートフォンの依存性等について考え、スマートフォン等の節度ある適切な使用に向けたルールづくりについての議論内容を各校に周知	—	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
35	消費生活に関する 情報や消費者教育 にかかる機会の提供	77		①エルちゃん「わん」デー講座参加者数 ②地域講座参加者数 ③消費者センター見学講座参加者数 ④全市立中学校・高等学校（3年生）への教材配布 ⑤若年者向け消費者教育講座参加者数	①5講座154人 ②60回1,133人 ③2回124人 ④配布校数133校、配布部数18,720部 ⑤5回724人	—	①5講座238人 ②42回737人 ③0回 ④配布校数132校、配布部数18,570部 ⑤1回217人	—		申込団体の増減による		237	市民局	消費者センター

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					

施策4 健康や体力を保持増進する力を育成します 【重点施策4 健康や体力の保持増進】

36	こどもの体力向上 支援〔重〕	78	○	・全国体力・運動能力、運動習慣等調査 児童生徒質問紙で「1週間の総運動時間」が60分未満の割合	・児童14.4% ・生徒24.0%	・児童13.7%以下 ・生徒16.9%以下	・児童15.4% ・生徒20.1%	予定通り進捗しなかった	・1週間の総運動時間は、全国平均を上回っているが、1週間の総運動時間60分未満の割合は全国より多い。しかしながら、中学校においては、10時間以上運動している生徒も多く、二極化している。 ・1週間の総運動時間（体育授業時間を除く）が60分未満の児童生徒の割合を減少させるため、「子どもの体力強化プラン」に基づき、学校、各種団体と協力し、運動やスポーツに親しむ機会を提供する等、子どもたちの運動機会を増やし、運動習慣の定着及び、運動意欲を高める取組を推進していく。		・子どもの運動意欲を高める取組として、小学校向けの「シナプソロジー研修会」を実施。 ・教員向け実技研修会を2回実施。 ・新体力テストの測定方法について、動画を共有し、校内研修として活用できるようにした。 ・「子どもの体力向上推進プログラム」としてまとめ、各校園に周知 ・全小中学校で「検証シート」もしくは中学校では「学校のあゆみ」を作成させ、自校の児童生徒の体力向上の取組を実施。 ・経済戦略局と連携し、トップアスリートによる「夢・授業」を進めるなど、児童生徒の運動に対する興味関心を高める取組を実施。	4,731	教育委員会事務局	指導部保健体育担当 (保健体育G)
37	部活動の改革 〔重〕	79	○	・教職員人権教育研修受講者アンケートで「人権に関する認識の再確認ができた等」の旨の割合	98.7%	95%	97.6%	予定通り進捗				888,131	教育委員会事務局	指導部保健体育担当 (保健体育G)
			○	・部活動指導員配置校生徒アンケートで「部活動でやりがいを感じている」とする旨の回答の割合	89.3%	80%以上	90.4%	予定通り進捗					教育委員会事務局	指導部保健体育担当 (保健体育G)
			○	・部活動指導員配置部活動の顧問教員アンケートで「配置前と比べて部活動指導時間が減少した」とする旨の回答の割合	90.1%	90%以上	89.8%	予定通り進捗しなかった	ほぼ予定通り進捗している状況であるが、引き続き目標指標達成に向け取り組む (無回答数を除く場合94.1%)				教育委員会事務局	指導部保健体育担当 (保健体育G)
38	学校における食育の推進〔重〕	79	○	・全小・中学校の調査で「教科等における食に関する指導の充実のための取組をしている」と回答する学校の割合	86.5%	前年度以上	85.3%	予定通り進捗しなかった	食に関する指導の取組全体としての実績は小・中学校ともに昨年度とほぼ変わらなかった。小学校において、学校と家庭との連携による取組、ICTを活用した取組が前年度より上昇したことにより、教科と連携した指導の取組の割合が減少したと考えられる。			—	教育委員会事務局	指導部保健体育担当 (給食G)
				・栄養教育推進事業（栄養教諭・学校栄養職員の未配置校における食に関する指導）で児童を対象とする事業を実施した学級数	3,120学級	—	3,060学級	—			対象の学級数が前年度より減少したため、実施した学級数が減少している。実施率は昨年度より上昇した。		教育委員会事務局	指導部保健体育担当 (給食G)

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
39	地域スポーツ施設の 管理運営	80		①スポーツセンター一般開放数 ②屋内プール水泳教室 ③アイススケート教室	①24か所 ②21か所 ③3か所（うち2か所は冬季のみ）	—	①24か所 ②21か所 ③2か所（うち1か所は冬季のみ）	—		③工事休館のため		5,469	経済戦略局	スポーツ部スポーツ課 スポーツ施設担当
				・年間利用者数 （此花・西淀川はトレーニング場を併設）	此花 76,838人 西淀川 82,629人 住之江 57,868人 合計 217,335人	—	此花 57,953人 西淀川 86,394人 住之江 63,640人 合計 207,987人	—				339,129	環境局	総務部施設管理課
40	トップアスリート による「夢・授業」	80		・実施校数／参加児童・生徒人数	182校	166校（当初予定）	171校	予定通り進捗			実施回数：182回 生徒数が多い学校は複数回実施した。	5,469	経済戦略局	スポーツ部スポーツ課 スポーツ事業担当
41	学校教育における 健康に関する現代的 課題への対応	80		—	—	—	—	—			・感染症の拡大防止のため、学校保健安全法に基づき、学校休業等の対応を行うとともに、感染症対策に関するセミナー、研修会等について各学校園へ周知した。 ・心の健康・精神疾患、感染症、性に関する問題、アレルギー疾患、薬物乱用防止、様々な健康情報の入手などについては、関係教職員向けの講座の案内や啓発用ポスター、リーフレット等を各学校園へ配布した。 ・性に関する指導については、文部科学省事業を活用して教職員向け研修を行う等、対応力の向上を図った。	—	教育委員会事務局	指導部保健体育担当 （学校保健6）
42	学校教育等における エイズ・性感染症予防に関する取組の推進	81		・啓発冊子配布数 ・全市立中学校のうち、HIV研修を受講した教職員が在籍する学校の割合	・青少年向けエイズ情報誌「エイズのはなし」中学生版20,700部、高校生版500部配布 ・教職員向けHIV・エイズ・性教育講習会に655人参加。全市立中学校数133校中、受講中学校数は122校（91.7%）	・ — ・ 70%以上	・青少年向けエイズ情報誌「エイズのはなし」中学生版20,700部、高校生版500部配布 ・教職員向けHIV・エイズ・性感染症講習会大阪市立中学校（設置校数134校）133校が受講、99.3%受講大阪市立中学校職員196名受講	予定通り進捗			・（青少年向け情報誌）167 ・講習会講師謝礼5		教育委員会事務局 健康局	指導部保健体育担当 （学校保健6） 保健所感染症対策課
43	感染症に関する正確な知識の普及啓発	81		・感染症予防・啓発ビラ等の配布	73,900部配布	67,660部配布	67,660部配布	予定通り進捗			「MRワクチン」の啓発ビラについて、3か月児健診、1歳6か月児健診等、年間通じて配布を行った。	119	健康局	保健所感染症対策課
44	思春期問題相談	81		・専門相談 延相談件数	54件	60件	53件	予定通り進捗しなかった	従来の周知活動では専門相談利用者が順ばいに留まったため。今後は利用者の増加に向けて各区へチラシを配布する等、更に積極的な周知活動を実施予定。		相談以外に、普及啓発（市民や支援者向けの講座等）にも取り組んでいる。	649	健康局	健康推進部こころの健康センター
45	アルコール・薬物・ギャンブル等 依存症専門相談	81		・専門相談 延相談件数	アルコール27件 薬物22件 ギャンブル等44件	各依存15件／年以上	アルコール23件 薬物28件 ギャンブル等40件	予定通り進捗				48,996	健康局	健康推進部こころの健康センター

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
46	たばこに関する正しい知識の普及啓発	82		・喫煙防止教育用パンフレットの配布数	270校 （小学6年生対象）	—	280校	—				217	健康局	健康推進部健康づくり課
47	保育所等における食育の推進	82		①特定教育・保育施設等の児童や保護者を対象とした食育講話実施回数・延べ参加者数 ②地域子育て支援センターでの食育講座実施回数・延べ参加者数 ③特定教育・保育施設等の職員を対象とした食育関係の研修会の実施回数・延べ参加者数	①53回（1,695人） ②281回（延べ1,235人）【公公のみ】 ③延べ3回（延べ305人）	①52回 ②280回 ③延べ3回（延べ243人以上）	①52回（延べ1,965人） ②304回（延べ1,320人）【公公のみ】 ③延べ3回（延べ331人）	予定通り進捗				—	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課 幼保施策部保育所運営課 保育・幼児教育センター
48	保育所給食における配慮を要するこどもへの個人対応の充実	82		①アレルギー対応件数 ②障がい児対応件数 ③医療的ケア対応件数（令和3年度から） ④その他個別配慮件数（各年5月調査）	①246件 ②53件 ③5件 ④82件 （すべて公公のみ）	—	①231件 ②83件 ③7件 ④31件 （すべて公公のみ）	予定通り進捗				—	こども青少年局	幼保施策部保育所運営課
49	幼稚園における食育の推進	82		—	—	—	—	—			・就学前教育カリキュラム（平成31年3月改訂）を活用し、知・徳・体をバランスよく育むために食育の観点からねらいを定め、特に「体」の視点からの実践の実施（旬の食・菜園活動を実施（旬の食べ物・栄養）し、生長への興味・関心を引き出し、収穫の喜びや感謝の気持ちを育てることを実践 ・昼食を通して、食事の準備の仕方やマナーを身に付けられるような指導と、楽しく食事ができるような環境づくりの工夫 ・食習慣の確立に向けた指導の実施 ・保護者への継続的な啓発（食に関する情報誌の作成並びに発信、食育指導）	—	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
50	学校給食におけるアレルギーのある児童生徒への対応	82		①食物アレルギー個別対応件数 ②除去食対象者	①5,466件 ②2,023件	—	①5,273件 ②1,863件	—				—	教育委員会事務局	指導部保健体育担当（給食G）
51	食に関する相談や指導の推進	83		・各区保健福祉センターにおける食生活相談実施数	288回	—	288回	予定通り進捗				—	健康局	健康推進部健康づくり課
52	食に関する情報や学習機会の提供	83		・各区保健福祉センターにおける健康教育実施回数	1,383回	—	1,558	—		新型コロナウイルス感染症により中止となっていた講座等が、再開したため。		165	健康局	健康推進部健康づくり課
53	食の安全・安心に関する情報提供の充実	83		・エルちゃんの“わん”デー講座数、参加者数	1講座、45人	—	1講座、80人	—		申込者の増加による		32	市民局	消費者センター
54	大阪東部いきいき市場・夏休み子ども市場体験ツアー	83		大阪東部いきいき市場・夏休み子ども市場体験ツアーの実施	1回	1回	1回	予定通り進捗			新鮮で豊富な食材が目の前で取引される現場を体感し、旬の食材の見分け方や料理方法などを学び市場の役割や生鮮食料品の流通の仕組み等を情報発信し市場への理解を深め、消費促進に繋げることを目的としている。	0	中央卸売市場	東部市場業務管理

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					

施策5 成長の糧となる多様な体験や学習ができる機会を充実します 【重点施策5 成長の糧となる多様な体験や学習ができる機会の充実】

55	こども 夢・創造プロジェクト事業 〔重〕	84	○	・体験プログラムに参加した小・中学生にアンケートをした結果「さらに学びたい」と答えた割合	95.3%	95%	96.8%	予定通り進捗				5,326	こども青少年局	企画部青少年課（放課後事業G）
				①事業数 ②事業参加人数	①13事業 ②195人	①14事業 ②186人	①14事業 ②218名	予定通り進捗					こども青少年局	企画部青少年課（放課後事業G）
56	地域こども体験学習事業〔重〕	85	○	・研修事業を通して地域でこどもを育成する意欲を高めた団体の割合	94.2%	90%	100.0%	予定通り進捗				15,029	こども青少年局	企画部青少年課（放課後事業G）
			○	・研修事業を通して体験活動を今後の活動に取り入れていく考えをもった団体の割合	94.2%	90%	100.0%	予定通り進捗					こども青少年局	企画部青少年課（放課後事業G）
				①こども体験利用人数 ②おとなミニ研修利用人数 ③啓発プログラム利用人数	①3,864人 ②990人 ③695人	①1,972人 ②295人 ③29人	①3,842人 ②973人 ③653人	予定通り進捗					こども青少年局	企画部青少年課（放課後事業G）
57	習い事・塾代助成事業〔重〕	85	○	・登録事業者数	4,029事業者	3,500事業者以上	4,854事業者	予定通り進捗		令和6年10月からの所得制限撤廃により、新たに助成対象となった児童・生徒が利用する教室等（事業者）の参画があったため。		5,241,371	こども青少年局	企画部青少年課（こども育成事業G）
			○	・カード利用率（※年度中に1回でも利用した者）	53.2%	63%以上	64.8% （64,766人/99,962人）	予定通り進捗		令和6年10月からの所得制限撤廃、それに合わせて導入したオンライン申請により、カードの交付率が大幅に向上し、利用率の向上にもつながったため。また、事業者の参画も着実に増やすことができており、利用先の拡大が図れているため。			こども青少年局	企画部青少年課（こども育成事業G）
58	青少年指導員・青少年福祉委員制度の推進〔重〕	85	○	・研修受講者にアンケートをした結果「役に立った」と回答した割合	92.9%	85.9%	97.2%	予定通り進捗				1,216	こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）
				・各地域における指導ルーム（夜間見回り）活動の実施回数・延参加人数	延べ回数2,067回・延べ参加人数15,007人	—	延べ回数2,086回・延べ参加人数17,216人	—					こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）
59	子ども会活動の推進〔重〕	86	○	・ジュニアリーダー・シニアリーダー研修事業において、「役にたった」と回答した割合	93.8%	97.4%	94.2%	予定通り進捗しなかった	事業を予定通り実施することができたが、目標達成には及ばなかったため。			8,987	こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）
				・区子ども会が参加するスポーツ活動振興事業、文化活動振興事業の実施回数 ・ジュニアリーダー・シニアリーダー泊研修実施回数	・スポーツ振興事業⇒2回実施 ・文化活動振興事業⇒3回実施 ・ジュニア・シニアリーダー泊研修⇒2回実施	・区子ども会が参加するスポーツ活動振興事業 2回以上 ・区子ども会が参加する文化活動振興事業 3回以上 ・ジュニアリーダー・シニアリーダー泊研修 1回以上	・スポーツ振興事業⇒2回実施 ・文化活動振興事業⇒3回実施 ・ジュニア・シニアリーダー泊研修⇒2回実施	予定通り進捗					こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 (〔重〕は重点施策と して実施する事業)	計 画 掲 載 ペ ー ジ	重 点 施 策 指 標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比 べて大きく増減した場合の要 因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しな かった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
60	児童いきいき放課 後事業〔重〕	86	○	・登録児童数	43,627人	46,948人	47,812人	予定通り進捗				4,651,875	こども青少年局	企画部青少年課（放課 後事業G）
				①箇所数 ②障がいのある児童の登録数	①281か所 ②4,066人	—	①283か所（281校＋ 2分校） ②4,542人	—						企画部青少年課（放課 後事業G）
61	留守家庭児童対策 事業〔重〕	86	○	・登録児童数	(60に含む)	(60に含む)	(60に含む)	予定通り進捗				953,040	こども青少年局	企画部青少年課（放課 後事業G）
				①箇所数 ②障がいのある児童の登録数	①103施設（108支援 の単位） ②138人	—	①102施設（107支援 の単位） ②131人	—						企画部青少年課（放課 後事業G）
62	学校活性化推進事 業	87		①校長経営戦略予算により実施した取組 の年度目標を達成した学校の割合 ②校長経営戦略予算により実施した取組 の年度目標を達成した幼稚園の割合	①91.6% ②100%	①85%以上 ②100%	①89.2% ②96%	一部予定通り進捗	一部園で、実施した事業の保護 者アンケートにおいて、満足度 の割合がわずかに目標を下回っ た。			(学校) ①500,894 (幼稚園) ②4,078	教育委員会事務局 こども青少年局	指導部教育活動支援担 当（業務調整G） 幼保施設部幼保企画課 (幼稚園運営企画G)
63	自動車文庫事業	87		・自動車文庫巡回箇所数	103ヶ所	105ヶ所	104カ所	予定通り進捗しな かった	地域との調整により、巡回場所 を1ヶ所減じたため。			7,711	教育委員会事務局	中央図書館利用サービ ス担当
64	One Book One OSAKA	87		—	—	—	—	—		—	One Book One OSAKA関連 イベントを23回実施し た。	—	教育委員会事務局	中央図書館利用サービ ス担当
65	こどものためのイ ベントガイド 「タッチ」	87		・発行部数	200,000部×年2回 (夏・春)	—	200,000部×年2回 (夏・春)	—				—	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担 当
66	第一級の芸術にふ れる機会の充実	88		・市民団に青少年を対象とした、伝統芸 能などの鑑賞会の実施回数	実施回数11回	実施回数11回	実施回数14回	予定通り進捗				29,122	経済戦略局	文化部文化課
67	総合型地域スポ ーツクラブ設立及び 活動支援事業	88		・累積設立クラブ数	21クラブ（16区）	総合型スポーツクラブの活 動を継続して支援する。	22クラブ（16区）	予定通り進捗				4,304	経済戦略局	スポーツ部スポーツ課 スポーツ事業担当
68	おおさか子ども市 会	88		①応募総数 ②選出者数	①104名応募 ②81名	① — ②81名	①148名応募 ②81名	予定通り進捗				9	市会事務局 教育委員会事務局	政策調査担当 指導部初等・中学校教 育担当
69	こども文化セン ター	88		・事業参加者数	15,352人	9,500人	16,552人	予定通り進捗				78,900	こども青少年局	企画部青少年課（青少 年企画G）

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
70	青少年センター	89		・施設の延べ利用件数（文化ゾーン） ・施設の延べ利用人数（宿泊ゾーン）	文化ゾーン18,552件 宿泊ゾーン16,732人	文化ゾーン17,500件 宿泊ゾーン14,000人	文化ゾーン18,813件 宿泊ゾーン18,173人	予定通り進捗				0	こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）
71	キッズプラザ大阪	89		・施設の利用者数	420,530人	—	460,142人	—				353,410	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担当
72	生涯学習の機会や情報の提供	89		・生涯学習センターの利用者数	479,055人	—	493,746人	—				308,484 (補填) 24,014	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担当
73	こども本の森 中之島	89		・来館者数	来館者数132,185人	来館者数120,000人以上	来館者数130,793人	予定通り進捗				50,496	経済戦略局	文化部文化課

施策 6 家庭・学校・地域の連携により教育環境を充実します

74	学校図書館の活性化	91		①学校図書館貸出冊数（児童生徒 1 人当たりの年間貸出冊数） ②「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して、週に 1 回程度、または、それ以上行った」又は「月に数回程度行った」と回答する学級担任の割合	①小学校 32.2冊 中学校 2.7冊 ②69.6%	①小学校 36冊 中学校 5冊 ②78%	①小学校 33.1冊 中学校 2.8冊 ②81.4%	一部予定通り進捗	児童生徒 1 人当たりの年間貸出冊数は、本市全体では伸び悩んでいるが、増加している学校もあり、学校間で差が生じている。	学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行う教員の割合は増加した。いわゆる「図書の時間」を読書教育のための授業ととらえる教員の意識の変化がみられる。		339,680	教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当
75	市立図書館から小・中学校への図書の団体貸出	92		・学校図書館等への団体貸出冊数	82,348冊	90,000冊	65,639冊	予定通り進捗しなかった	・学校図書館の蔵書が充実しつつあり、公共図書館からの団体貸出数は漸減傾向にある。 ・12月から1月にかけて1か月間システム更新のため臨時休館し、その期間は貸出しなかった。	・学校図書館の蔵書が充実しつつあり、公共図書館からの団体貸出数は漸減傾向にある。 ・12月から1月にかけて1か月間システム更新のため臨時休館し、その期間は貸出しなかった。		1,068	教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
76	地域図書館の建替整備及び知識創造型図書館機能の充実	92		①電子図書館機能の利用促進（商用データベース等の総アクセス件数の増：全館） ②図書館及びホームページの利用促進（来館者数とアクセス件数の合計数の増：全館） ③読書活動支援ボランティア数 ④学校との連携事業拡大（地域図書館） ⑤区役所、子育て支援施設等地域施設との連携事業拡大（地域図書館）	①509,365件 ②15,954,386件 ③2,509名 ④3,475件 ⑤1,629件	①451,000件 ②16,480,000件 ③— ④— ⑤—	①481,301件 ②13,925,593件 ③2,419名 ④3,297件 ⑤1,450件	一部予定通り進捗	②について1月のシステム更新によりアクセス件数の取得方法を変更した。	②について1月のシステム更新によりアクセス件数の取得方法を変更した。		—	教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当
77	大阪の歴史・現状・文化についての学習に役立つ資料や情報の収集・提供	92		①「調べかたリーフレット」の作成・配布 ②大阪の歴史や文化に関するクイズを使った「としょかんポイントプログラム」参加者数（15歳以下）	①テーマ別調べかたリーフレット（子ども向け）の周知 ②としょかんポイントプログラム参加者数増（15歳以下）	①テーマ別調べかたリーフレット（子ども向け）の周知 ②としょかんポイントプログラム参加者数増（15歳以下）	①テーマ別調べかたリーフレット（子ども向け）の周知 ②2,862人	一部予定通り進捗	②についてシステム更新のため例年より1か月半ほど短い期間で実施した。	②についてシステム更新のため例年より1か月半ほど短い期間で実施した。		—	教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当
78	保護者や地域住民に開かれた学校園の運営	92		「学校協議会を通して、保護者・地域等の学校運営への参画が進んだ」と回答する学校協議会の割合	99.3%	99%	99.1%	予定通り進捗				26	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（業務調整G）
79	開かれた学校運営と教育コミュニティづくりの推進	93		学校元気アップ地域本部事業 ①実施校区数 ②ボランティア登録数	①市内全126中学校区 ②2,403名	①市内全126中学校区 ②1,260名	①市内全128中学校区 ②2,239名	予定通り進捗		ボランティア登録者名簿の整理を行ったため		103,894	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（業務調整G）
80	登下校時のこどもの安全確保	93		各校区において、学校と地域で、登下校時の子どもの安全確保などをテーマにした話し合い等年1回以上の実施	—	—	—	—			・「大阪市通学路安全プログラム」に則り、「大阪市通学路安全推進会議」を年3回開催 ・各校区において、地域の様々な団体等の協力を得て、児童の登下校の見守り活動等、安全確保の取組を実施。	—	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G） 指導部初等・中学校教育担当
81	P T A の 育 成	93		—	—	—	—	—				3,742	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担当
82	家庭教育や子育ての 情報提供や学習支援	94		事業参加者に対するアンケート満足度	91.40%	90%以上	98.6%	予定通り進捗				633	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担当
83	学習環境の分析	94		「自校の全国学力・学習状況調査結果を大阪市の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等へ反映している」学校の割合	小学校：95.3% 中学校：96.9%	小学校：95%以上 中学校：95%以上	小学校：98.3% 中学校：97.6%	予定通り進捗				—	教育委員会事務局	総合教育センター 調査分析G
84	大阪市学校体育施設開放事業	94		学校体育施設開放事業開放校数 ①小学校 ②中学校 ③小中一貫校 ④高等学校	（未測定）	—	（未測定）	—			各区の事業が円滑に実施されるよう調整を行い、スポーツ振興につなげる。 経済戦略局：事業実施に係る光熱水費の支払いと防球ネット工事やグラウンド照明点検等の施設整備を実施。 各区役所：事業実施運営	29,028	各区役所 経済戦略局	学校体育施設開放事業担当 スポーツ部スポーツ課 スポーツ事業担当

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					

施策 7 勤労観・職業観を醸成し、社会的・経済的自立を支援します

85	進路指導の充実	95		—	—	—	—	—			中学生が進学に明確な目標を持ち、充実した学校生活を送る一助となるよう、引き続き、各校の進路ガイダンス機能が充実するための指導助言を行う。	—	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
86	しごと情報ひろば 総合就労サポート事業	95		・事業利用実績 ①相談件数 ②就職者数	①30,903件 ②2,209人	—	①28,727件 ②2,127人	—				101,751	市民局	ダイバーシティ推進室 雇用女性活躍推進課
87	中学校夜間学級における教育の充実	96		—	—	—	—	—			校外学習を実施することにより、学習成果の総合的な発展を図った。	—	教育委員会事務局	指導部初等・中学校教育担当
88	図書館におけるレファレンスサービス事業	96		①調査相談件数 ②年間アクセス件数（法律・判例や医学情報の商用データベース（28種類）に加え、電子書籍サービス・音楽配信サービス等の電子図書館機能も含む）	①656,738件 ②509,365件	—	①695,470件 ②481,301件	—				13,711	教育委員会事務局	中央図書館利用サービス担当

施策 8 地域における多様な担い手を育成します

89	地域活動協議会	97		—	—	—	—	—			「地域活動協議会」は、おおむね小学校区域を範囲として、自治会・町内会や子ども会、老人クラブ、PTA、NPO、企業など様々な団体が協力しながら、防災訓練や子ども向けのイベント、見守り、清掃活動、地域のまつりなど、災害時はもちろんのこと、日常的に助け合えるよう地域のまちづくりの活動に取り組んでいる。	—	市民局	区政支援室地域力担当 （地域連携G）
90	民生委員・児童委員・主任児童委員	97		—	—	—	—	—			民生委員・児童委員は、地域の住民生活を必要に応じ適切に把握し、生活に困った人や児童の保護・育成などの福祉について相談を受け、自立を助けるために必要な相談・支援を行う地域福祉推進の担い手であり、各地区の民生委員・児童委員が日常生活上のことやこどものことについて相談に応じている。 令和6年10月23日の民生委員・児童委員大会においては、特別講演「多様性のある世界」を約1,850人の民生委員・児童委員が受講した。	【福祉局】 270,907 【こども青少年局】 118,352	福祉局 こども青少年局	生活福祉部地域福祉課 子育て支援部管理課 （子育て支援G・母子保健G）

基本方向 1 こども・青少年の「生きる力」を育成します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
91	多様な協働（マルチパートナーシップ）の推進	98		・（大阪市民活動総合支援事業）大阪市民活動総合ポータルサイトで情報発信された件数（受託事業者が発信する件数を除く）	970件	（令和 6 年度末） 1,000件以上	（令和 6 年度末） 1,088件	予定通り進捗				24,589	市民局	区政支援室地域力担当 （地域連携G）

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					

(1) 安心して子どもを生み、育てることができる仕組みの充実

施策 1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を充実します 【重点施策 6 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実】

92	妊婦健康診査〔重〕	101	○	・年間受診対象人数(妊娠届出数) ・年間延べ受診回数	20,387人 239,011回	24,212人 280,076回	21,029人 233,114回	予定通り進捗しなかった	母子健康手帳発行後に市外転出する方が一定数おり、年間延べ受診回数は減少。妊娠届出数は前年度より増加したものの、目標値までは至らなかった。			2,334,974	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
				①妊婦健康診査受診者数〈受診率〉 ②妊婦への歯科健康診査受診者数 ③産婦健康診査受診者数	①延べ239,011人 前期40,125人 中期75,845人 後期123,041人 ②1,867人 ③延べ29,210人	①前期96.5% 中期91.6% 後期74.2% ②1,910人 ③延べ29,585人	①延べ233,114人 前期40,096人(98.3%) 中期74,514人(91.3%) 後期118,504人(72.6%) ②1,920人 ③延べ32,398人	一部予定通り進捗	母子健康手帳発行後に市外転出する方が一定数いるため				こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
93	産後ケア事業〔重〕	102	○	・利用者のうち、育児に自信が持てるようになった人の割合	99.7%	95.0%	97.6%	予定通り進捗				452,339	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
				①ショートステイ実施人数 ②デイケア実施人数	①1,535 ②1,224 ③1,039	①1,616 ②1,353 ③1,949	①2,436 ②2,383 ③1,948	一部予定通り進捗	周知広報に努めたことにより、前年度より実施人数が増加したものの、目標にはわずかに至らなかった。				こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
94	赤ちゃんへの気持ち質問事業〔重〕	102	○	・母子訪問・乳児家庭全戸訪問・専門的家庭訪問支援事業の対象者への自己記入式「赤ちゃんへの気持ち質問票」実施	13,644件 (99.9%)	99.0%	13,217人 (99.9%)	予定通り進捗				9,914	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
95	養育支援訪問事業(専門的家庭訪問支援事業)〔重〕	102	○	・新規訪問案件数	589件	526件	502件	予定通り進捗しなかった	新規対象者が少なかったため			14,855	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
96	乳児家庭全戸訪問事業〔重〕	102	○	・年間訪問指導人数	17,940人	20,049人	17,441人	予定通り進捗しなかった	出生数減少のため。			59,519	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
				・家庭訪問実施率	96.8%	89.2%以上	96.4%	予定通り進捗					こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
97	不妊専門相談センター事業〔重〕	102	○	・利用者にアンケートをした結果、満足と答えた割合(面接相談)	100%	95.0%	100%	予定通り進捗				5,928	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
				・電話・面接相談件数	456件 (面接22件、電話434件)	540件 (面接40件、電話500件)	425件 (面接26件、電話399件)	予定通り進捗しなかった	利用者アンケートでの満足と答えた割合は目標に達したものの、電話・相談相談件数については、想定していた件数には至らなかった。				こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和５年度実績	令和６年度目標・予定	令和６年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （６年度実績が５年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	Ｒ６決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
98	多胎児家庭外出支援事業〔重〕	103	○	・使用割合（交付者数に対する使用率）	63.0%	56%以上	74.0%	予定通り進捗				10,797	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）
99	4歳児訪問事業〔重〕	103	○	・住民票等により把握している全４歳児等の対象児童との接触（絵本の配付）	99.68%	100%	99.54%	一部予定通り進捗	連絡調整中などにより、年度内に確認ができなかったため			—	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）
100	特定不妊治療に対する助成	103		（令和５年３月31日付 事業終了）				—				—	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）
101	周産期緊急医療対策事業	104		・周産期医療体制確保	夜間366日 休日昼間73日 土曜（休日除）50日	—	夜間365日 休日昼間73日 土曜（休日除）49日	—			妊産婦・新生児を休日・夜間に受け入れる医療機関を当番制により確保する等、大阪府・大阪市・堺市で分担金を支出し周産期救急医療体制の整備・充実を図っている。	30,000	健康局	健康推進部健康施策課
102	母親教室	104		①開催回数 ②参加者数	①789回 ②7,356人	①740回 ②延べ6,700人	①805回 ②7,885人	予定通り進捗				1,365	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）
103	父親の育児参加啓発事業	104		・セミナー参加組数（人数）	553組	460組以上	761組	予定通り進捗				7,757	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）
104	地域ふれあい子育て教室事業	104		①実施回数 ②参加者数（乳幼児・養育者等）	①1,580回 ②20,976人 （乳児6,918人 幼児3,650人 養育者10,343人 その他65人）	①850回 ②11,159人	①1,660回 ②23,475人 （乳児7,684人 幼児4,166人 養育者等11,625人）	予定通り進捗				565	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）

施策 2 思春期の子どもの健康を守る取組を充実します

105	健全母性育成事業	105		・セミナー受講人数	6,011人	5,650人	6,552人	予定通り進捗				2,189	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援Ｇ・母子保健Ｇ）
-----	----------	-----	--	-----------	--------	--------	--------	--------	--	--	--	-------	---------	-----------------------------

基本方向2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					

(2) 身近な地域における子育て家庭への支援の充実

施策1 子どもの健康や安全を守る仕組みを充実します

106	新生児聴覚検査	107		・受検者数（受検率）	17,150人 (92.5%)	18,079人 (91.9%)	16,684人 (92.2%)	予定通り進捗				66,882	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
107	乳児一般健康診査	108		①前期受診件数（受診率） ②後期受診件数（受診率）	①16,079人 (86.7%) ②16,094人 (90.9%)	①17,076人 (86.8%以上) ②17,110人 (85.3%以上)	①16,640人 (92.0%) ②15,849人 (88.2%)	予定通り進捗				226,188	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
108	3か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査	108		①3か月受診者数（受診率） ②1歳6か月受診者数（受診率） ③3歳受診者数（受診率）	①17,705人 (96.5%) ②17,287人 (95.8%) ③17,282人 (94.0%)	①17,500人 (95.4%) ②17,100人 (94.7%) ③16,600人 (92.1%)	①17,282人 (96.1%) ②16,886人 (95.0%) ③16,871人 (94.1%)	予定通り進捗				162,215	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)
109	こども医療費助成制度	108		・対象者数	300,379人	301,373人	313,603人	予定通り進捗				11,001,843	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
110	休日・夜間急病診療所の運営事業	108		・夜間休日急病診療所の開設日数	夜間366日 休日昼間73日 土曜(休日除)50日	夜間(365日)、日・祝日及び年末年始の初期救急医療体制の確保	夜間365日 休日昼間73日 土曜(休日除)49日	予定通り進捗			休日急病診療所（6診療所休日昼間73日、うち1診療所平日夜間243日）、中央急病診療所（365日）	548,351	健康局	健康推進部健康施策課
111	救急安心センター事業	109		①着信件数 ②救急医療相談件数	①325,419件 ②170,631件	—	①355,275件 ②194,468件	—		救急安心センターの認知度が向上したことによる、着信件数及び救急医療相談件数が増加した。	有用度向上のため、以下の取り組みを実施。 ・委託事業者と定期的に会議を開催し、電話対応力の向上 ・ウェブアンケートを活用し、事業効果を分析	270,715 (大阪市分担金135,357)	消防局	救急部救急課

施策2 子育て不安を軽減し安心して子育てできる取組を充実します

112	区保健福祉センターにおける相談の充実	111		・子育て支援室相談受付件数	9,967件	—	10,723件	—				301,188	各区役所 こども青少年局	子育て支援部管理課 (児童支援対策)
113	こども相談センターにおける子育て家庭への相談や支援	111		・児童相談受付件数	19,175件	—	19,812件	—				-	こども青少年局	こども相談センター
114	男女共同参画センター子育て活動支援館	111		①相談件数 ②地域子育て活動者研修（実施回数、受講者数） ③提供会員養成講座（実施回数、受講者数） ④各区子ども・子育てプラザ共催講座（実施回数、受講者数）	①4,942件 ②25回、603人 ③4回、212人 ④103回、1,813人	—	①4,922件 ②25回、760人 ③4回、190人 ④94回、1,836人	—				61,196	こども青少年局	子育て支援部管理課 (子育て支援G・母子保健G)

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
115	子育て活動支援事業（子ども・子育てプラザ）	112		①利用人数 ②相談件数	①591,603人 ②9,977件	①424,805人 ②10,712件	①650,281人 ②10,632件	一部予定通り進捗	前年度より利用人数は増加したものの、個別相談に至るケースが減少し、目標には至らなかった。			839,486	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
116	地域子育て支援拠点事業	112		①箇所数 ②相談件数	①137か所 ②53,963件	①138か所 ②55,000件	①136か所 ②58,189件	一部予定通り進捗	箇所数について、公募型プロポーザル方式にて実施事業者を公募してきたが、応募がなく新規開設に至らなかった。			783,010	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
117	幼稚園における子育て支援・地域との交流活動の実施	112		・実施率	100%	100%	100%	予定通り進捗				—	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課（幼稚園運営企画G）
118	利用者支援事業	112		①箇所数 ②相談件数	①24か所 ②26,001件	①24か所 ② —	①24か所 ②27,837件	予定通り進捗				156,258	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
119	ブックスタート	112		・参加者割合	38.6%	60%以上	40.8%	予定通り進捗しなかった	周知広報に努めたことにより、前年度より利用率が増加したものの、目標には至らなかった。			4,729	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
120	子育ていろいろ便利帳	112		・発行部数	39,650部	39,650部	39,650部	予定通り進捗				3,721	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
121	赤ちゃんの駅事業	113		・箇所数	440箇所 （公共施設214箇所、民間施設226箇所）	500箇所以上	446箇所 （公共施設193箇所、民間施設253箇所）	予定通り進捗しなかった	施設への登録勧奨を行ったことにより、民間の登録施設が増加したものの、目標には至らなかった。			0	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
122	一時預かり事業（幼稚園在園児以外対象）	113		・年間延べ利用人数	83,651人日<確保> 51,236人日<利用>	89,898日<確保> —	83,719人日<確保> 52,154人日<利用>	予定通り進捗しなかった	利用枠の確保について、公募により実施事業者を選定しているが、新たな事業者からの応募が少なかった結果、新規開設する施設が少なかった。			321,443	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
123-1	病児・病後児保育事業	113		・年間延べ利用人数	①41,221人日 ②14,731人日	43,360人日<確保> —	43,771人日<確保> 12,796人日<利用>	予定通り進捗				393,244	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
123-2	病児・病後児保育事業（体調不良児対応型）	113	○	・年間延べ利用人数	79,847人日<確保> 33,651人日<利用>	101,037人日<確保> 166,726人日<利用>	91,082人日<確保> 33,817人日<利用>	予定通り進捗しなかった	看護師の確保が困難であったため	各施設への制度周知。 大阪府看護師協会等関係機関に看護師の求人募集について協力を依頼。		812,863	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
124	子どものショートステイ事業（子育て短期支援事業）	113		・年間延べ利用人数	1,227人日<確保> 429人日<利用>	1,227人日<確保> —	1,227人日<確保> 815人日<利用>	予定通り進捗				31,411	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）
125	ファミリー・サポート・センター事業	113		①就学前利用人数 ②学童期利用人数	①22,236人 ②1,544人	①17,513人 ②3,404人	①25,453人 ②1,236人	一部予定通り進捗	学童期は、就学前に比べ、利用が必要な方が限定される傾向にあることから、年度により利用者が大きく変動し、結果として計画に満たなかった。			—	こども青少年局	子育て支援部管理課（子育て支援G・母子保健G）

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
126	児童手当	113		・受給者数	3,153,840人	—	3,399,478人	—				39,798,730	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援G・母子保健G）
127	保育料（保育所等）の負担軽減	114		—	—	—	—	—			これまでの市基準保育料の国基準保育料に対する3割程度の軽減に加え、令和6年9月から多子軽減にかかる所得制限の撤廃及び第2子無償化を実施し、さらなる負担軽減を図った。その結果、令和6年度については市基準保育料が国基準保育料に比して年間で4割程度減となった。	—	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
128	実費徴収に係る補足給付事業	114		・対象者数	民間保育所：824人 公立保育所：242人 市立幼稚園：17人 計：1,083人	—	民間保育所：727人 公立保育所：216人 市立幼稚園：21人 計：964人	—				14,054	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課 幼保施策部幼保企画課 （幼稚園運営企画G）
129	教育費等の負担軽減	114		①学用品等補助認定人員 ②奨学費認定数	①小学校16,282人 中学校10,121人 ②357人	—	①小学校15,421人 中学校 9,576人 ②366人	—			—	①2,316,452 ②8,789	教育委員会事務局	学校運営支援センター 事務管理担当就学援助G

（3）家庭の状況に応じた子育て支援の充実

施策 1 ひとり親家庭への支援を充実します〔重点施策 7 ひとり親家庭への支援の充実〕

130	ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業〔重〕	115	○	・ひとり親家庭等就業・自立支援センターで求職登録した方の就職率	47.7%	50.4%	53.6%	予定通り進捗				47,464	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
				①就業相談件数 ②新規求職登録者数 ③就職者数	①3,423件 ②566人 ③270人	①3,400件 ②591人 ③300人	①3,483件 ②498人 ③267人	一部予定通り進捗	就職率は高かったものの、新規求職登録者数が減ってしまったため。				こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
131	養育費確保のトータルサポート事業〔重〕	116	○	・児童扶養手当受給者で養育費を受給している人の割合	14.50%	13.2%	15.7%	予定通り進捗				24,342	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
132	ひとり親家庭サポーター事業〔重〕	116	○	・ひとり親家庭サポーターの相談件数	4,965件	4,700件以上	5,704件	予定通り進捗		相談体制の拡充に伴う相談数の増		53,378	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
				①就業相談件数 ②就職者数	①2,077件 ②263人	—	①2,208件 ②232人	—					こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
133	ひとり親家庭自立支援給付金事業	116		・受給者の資格取得後の就職する割合	98.30%	91.7%以上	95%	予定通り進捗				469,434	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
134	ひとり親家庭専門学校等受給対策事業	117		・専門学校に合格し、ひとり親家庭自立支援給付金事業を利用する割合 ①受給対策給付金 ②受給対策講座	①93. 7% ②90. 9%	①92. 2%以上 ②90. 0%以上	①100% ②100%	予定通り進捗				15, 073	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
135	ひとり親家庭等日常生活支援事業	117		・派遣要請に対応できた割合	94. 70%	97. 2%以上	99. 50%	予定通り進捗				11, 844	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
136	母子生活支援施設	117		・母子生活支援施設の箇所数	市管：4か所	—	市管：4か所	—				820, 969	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
137	児童扶養手当	117		・受給者数等	24, 189人	—	23, 841人	—				12, 675, 457	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
138	ひとり親家庭医療費助成制度	118		対象者数 ①親等 ②児童	①20, 365人 ②30, 074人	①21, 439人 ②31, 595人	①20, 144人 ②29, 688人	予定通り進捗しなかった	少子化の影響に伴う対象世帯の減少			2, 233, 762	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
139	相談・情報提供機能の充実	118		・相談件数	4, 042件（就業相談 3, 423件、各種相談523件、法律相談96件）	3, 100件	3, 987件（就業相談：3, 483件、各種相談：438件、法律相談：66件）	予定通り進捗				1, 644	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
140	地域団体や企業、NPO法人など民間団体との連携	118		・連携パートナー件数	7 団体	8 団体	7 団体	予定通り進捗しなかった	相談はあったが、要件（ひとり親家庭支援の実績 3 年が必要）を満たさなかったため		令和 7 年度中に 1 団体と連携協定予定あり	—	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課

施策 2 障がいのある子どもと家庭への支援を充実します 【重点施策 8 障がいのある子どもと家庭への支援】

141	発達障がい者への支援〔重〕	120	○	・専門療育機関の実施箇所数	6 か所	6 か所	6 か所	予定通り進捗			77, 426	福祉局	心身障がい者リハビリテーションセンター相談課（発達障がい者支援）
			○	・専門療育機関の定員	280名	280名	280名	予定通り進捗				福祉局	心身障がい者リハビリテーションセンター相談課（発達障がい者支援）

基本方向2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
				発達障がい者支援センター ①延べ相談・発達支援件数、延べ就労支援件数 ②延べ親支援講座開催回数、延べ参加人数 ③延べ啓発研修開催回数、延べ参加人数 ④延べ機関支援実施回数	①1,761件、820件 計2,581件 ②137回、1,845人 ③35回、1,211人 ④132回	①相談件数 2,445件 ②— ③— ④—	①1,827件、872件 計2,699件 ②135回、2,034人 ③21回、914人 ④127回	予定通り進捗		③啓発研修の開催回数及び延べ参加人数の減については、研修内容が同一であった②親支援講座に集約したため		79,743	福祉局	心身障がい者リハビリテーションセンター相談課（発達障がい者支援）
142	重症心身障がい児（者）への支援〔重〕	120	○	・医療型ショートステイの利用実績	1,898日	2,600日以上	1,946日	予定通り進捗しなかった	コロナにより利用者が減少した影響が継続しているため		医療的ケアを必要とする方たちへの支援等をまとめたホームページの情報を随時更新し、周知チラシのリニューアルを行うなどにより制度周知を実施した。	36,001	福祉局	障がい者施策部障がい支援課
143	障がい児保育事業〔重〕	121	○	・全民間保育所等のうち、障がい児受入施設の割合	78.0%	73.9%	77.8%	予定通り進捗				2,318,256	こども青少年局	幼保施策部保育所運営課
				障がい児の受け入れ状況（箇所数、人数） ①市立保育所 ②民間保育所等	①84カ所 585人 ②419カ所 1,713人	①— ②403カ所	①84カ所 560人 ②400カ所 1,667人	予定通り進捗					こども青少年局	幼保施策部保育所運営課
144	私立幼稚園における特別支援教育の充実〔重〕	121	○	・大阪市要支援児受入促進指定園数	73園	72園	74園	予定通り進捗				193,389	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課（幼稚園運営企画G）
				障がい児の受け入れ状況（箇所数、人数）	101園 491人	85園 416人	94園 525人	予定通り進捗					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課（幼稚園運営企画G）
145	特別支援教育相談事業	121		①相談件数 ②相談回数 ③相談のあったなかで、支援・指導により終結した割合	①589件 ②1,887回 ③91.2%	①460件 ②1,480回 ③90%以上	①627件 ②1,985回 ③90.3%	予定通り進捗				31,279	こども青少年局	こども相談センター
146	障がい児等療育支援事業	122		①訪問件数 ②外来件数 ③施設職員指導件数	①153件 ②1,335件 ③412件	—	①168件 ②1,446件 ③414件	—				12,157	福祉局	障がい者施策部障がい福祉課
147	児童発達支援事業	122		・利用延べ人数	64,614人	73,915人	74,582人	予定通り進捗		児童発達支援事業所の増加により、利用人数が増加したため。		14,342,713	福祉局	障がい者施策部障がい支援課

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
148	放課後等デイサービス	122		・利用延べ人数	123,659人	140,164人	138,507人	予定通り進捗しなかった	前年からの利用者伸び率が鈍化したため	放課後等デイサービス事業所の増加により、利用人数が増加したため。		20,604,496	福祉局	障がい者施策部障がい支援課
149	保育所等訪問支援事業	122		・利用延べ人数	12,499人	17,119人	15,749人	予定通り進捗しなかった	前年からの利用者伸び率が鈍化したため	保育所等訪問支援事業所の増加により、利用人数が増加したため。		436,343	福祉局	障がい者施策部障がい支援課
150	4・5 歳児発達相談	123		・相談件数	延べ246人	296件	延べ281人	予定通り進捗しなかった	複合的な課題のあるケースも多く、直接、心理相談や直接病院につながるケースもあるため。			129	こども青少年局	子育て支援部管理課 （子育て支援G・母子保健G）
151	重症心身障がい児訪問相談	123		・訪問相談件数	173件	250件	95件	予定通り進捗しなかった	・今年度は関係機関を通じて事業利用につながったケースがなく、関係機関等への制度周知について検討する必要性がある。 ・就学前の対象児への情報提供件数が減少。昨年度に比べ対象児の数が少なかったことに加え、連絡のつきにくい保護者が増えており、情報提供方法の検討が必要。	・今年度は関係機関を通じて事業利用につながったケースがなく、関係機関等への制度周知について検討する必要性がある。 ・就学前の対象児への情報提供件数が減少。昨年度に比べ対象児の数が少なかったことに加え、連絡のつきにくい保護者が増えており、情報提供方法		3,676	こども青少年局	こども相談センター
152	発達支援プログラム冊子の普及・活用	123		・追加発行・関係各所配付部数	配布 14部 （7セット）	800部 （400セット）	108部 （54セット）	予定通り進捗しなかった	改訂版を作成するに至らず、関係各所への配付は未実施ながら、本課が主催する研修事業に参加申込をした民間保育施設に配付し一部活用した。			0	こども青少年局	幼保施策部保育所運営課
153	教育・保育施設等の教職員への研修	123		①障がい児保育研修会開催回数 ②障がい児保育研究会開催回数	①5回 ②12回	—	①5回 ②11回	—	—			—	こども青少年局	保育・幼児教育センター

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6 年度実績が 5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
154	教育・保育施設等の教職員に対する発達障がい児等に関する相談支援	124		・相談があった施設のうち、効果的かつ具体的なアドバイスを受けることができてよかったと思った割合	98.5%	95.9%以上	98.8%	予定通り進捗				14,073	こども青少年局	保育・幼児教育センター

施策 3 長期にわたり療養を必要とする子どもと家庭への支援を充実します

155	小児慢性特定疾病児等にかかる相談事業	125		①小児慢性特定疾病児等療養相談会（実施回数：参加組数、参加人数） ②各区保健福祉センターにおける面接相談件数、訪問件数 ③ピアカウンセラーによる相談件数	①会場参加型 4 回、36 組、49 人 動画配信 3 講演、視聴数 延71人 ②1041件、356件 ③14人	①5回（1開催当たり定員25組50名） ② ー ③ ー	①・会場参加型 4 回（参加型内訳：会場型12組、21 人・ライブ配信型39組） ・動画配信 1 講演、視聴数 延51人 ②1185件、302件 ③8人	予定通り進捗		①③台風の影響で会場開催を中止したため。	①R6 年度より会場参加型に加え、ライブ配信型を導入。	4,910	健康局	保健所管理課
-----	--------------------	-----	--	--	---	-----------------------------------	---	--------	--	----------------------	-----------------------------	-------	-----	--------

施策 4 外国につながる子どもと家庭への支援を充実します

156	外国人のための相談	126		・相談件数	4,075 件（経済戦略局） 66 件（市民局）	3,400 件（経済戦略局） ー	3,897 件（経済戦略局） 67 件（市民局）	予定通り進捗			R元年(2019年) 7月1日より、法務省の交付金事業「多文化共生総合ワンストップセンター」として1階のインフォメーションセンター内「外国人のための相談窓口」を機能拡充し、英語、中国語、韓国・朝鮮語に加えベトナム語、フィリピン語の対応を開始し、機械翻訳アプリも活用し最大85言語の対応を行っている。 ＜その他の取組み＞ 【ダイレクト向け日本語・学習支援】では、ダイレクトや外国にルーツを持つ子どもを対象に、日常生活や高校進学に必要な日本語と教科の学習支援をする「こどもひろば」を実施。あわせて、日本語習得が不十分なダイレクトを対象に、日本で生活するために必要な基礎的な日本語を学べる場として日本語教室「みらい」を実施した。（※ダイレクト：母国で中学校の課程を修了して来日し、高校進学をめざす子ども）	70,429 (経済戦略局) 731千円 (市民局)	経済戦略局 市民局	立地交流推進部国際担当 区政支援室区行政制度担当
157	識字推進事業	126		・識字・日本語教室における「教室に参加することで日本語が上達したと考える学習者」の割合	92%	92%	97.1%	予定通り進捗				13,351	教育委員会事務局	生涯学習部生涯学習担当

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
158	子育て支援施設や児童福祉施設における支援	126		—	—	—	—	—				—	こども青少年局	こども青少年局内各課

(4) 多様なライフスタイルで子育てできる保育サービス等の充実

施策 1 仕事と出産・子育てで共に選択できる保育サービス等を充実します 【重点施策 9 待機児童を含む利用保留児童の解消】

159	保育所等の整備〔重〕	128	○	・量の見込み／利用実績(＋保留児童数) ・確保の内容／確保実績	57,434人 65,938人	59,562人 66,740人	57,840人 65,952人	予定通り進捗しなかった	②建築資材の高騰やテナント賃料の上昇等により保育所整備に適した物件の確保が困難になったことなどから、利用定員が計画を下回り、目標達成に至らなかった。			2,462,352	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				①入所児童数(各年4月1日) ②待機児童数	①55,093人 ②4人	①— ②0人	①55,389人 ②2人	予定通り進捗しなかった	②集団保育が困難な児童の受入れができなかったこと等により目標達成に至らなかった。				こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
160	保育人材の確保対策〔重〕	129	○	・保育人材確保事業等により、当該年度中に採用が必要となる保育士の確保数	1,547人(年間を通じて確保した保育士数) *民間保育施設を対象に採用状況についてのアンケートを実施	1,835人	1,437人	予定通り進捗しなかった	各事業対象保育士数は計画を上回り、令和7年4月1日における待機児童はゼロとなったものの、確保した保育士数は目標指標を下回ったため。			7,484,106	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				・各事業対象保育士数見込	・保育士・保育所等支援センター事業77人 ・保育士宿舍借上げ支援事業1,859人 ・保育人材確保対策貸付事業85人 ・新規採用保育士特別給付補助事業1,640人 ・保育士ウェルカム事業217人 ・保育士定着支援事業3,085人 計6,963人	・保育士・保育所等支援センター事業100人 ・保育士宿舍借上げ支援事業2,111人 ・保育人材確保対策貸付事業113人 ・保育士定着支援事業5,973人 計8,297人	・保育士・保育所等支援センター事業58人 ・保育士宿舍借上げ支援事業1,988人 ・保育人材確保対策貸付事業76人 ・保育士定着支援事業7,185人 計9,307人	予定通り進捗	保育士定着支援事業の対象年数拡大による対象保育士数の増				こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
161	子育て支援員研修〔重〕	129	○	・研修実施により、「子育て支援員」の修了者となる割合(募集計画人数に対する修了者数の割合)	100% (720／720人)	80%以上	108% (775／720人)	予定通り進捗				24,781	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				・受講募集人数	720人	—	720人	—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
162	多様な主体の参入促進事業〔重〕	130	○	・対象施設への訪問実施率	100% (47／47か所)	100%	100% (38／38か所)	予定通り進捗				16,102	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				・巡回箇所数	47か所	—	38か所	—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
163	延長保育事業(時間外保育事業)	130		・年間利用者数(実利用数)	15,364人<利用>(内訳) 民間：14,650人 公公：504人 公民：210人 *延長保育(自主事業)含む。 21,325<確保>	18,565人<利用>(内訳) *延長保育(自主事業)含む。 21,491<確保>	14,378人<利用>(内訳) 民間：13,711人 公公：235人 公民：432人 *延長保育(自主事業)含む。 21,629<確保>	一部予定通り進捗	育児休暇制度等の普及により、延長保育を利用するニーズに変化が生じたため利用実績は減少しているが、延長保育の確保数は予定通り進捗している。			598,506	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
164	一時預かり事業(幼稚園在園児対象)	130		①実施園数(市立幼稚園) ②実施園数(私立幼稚園等) ③延べ利用者数	①全52園 ②102園 ③866,967人日	①全51園 ②74園 ③1,051,824人日	①全51園 ②100園 ③921,840人日	一部予定通り進捗	園児数の減少に伴い、一時預かりの利用数も減少したことから、目標達成には至らなかった。			①82,656 ②288,699	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課(幼稚園運営企画)

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
165	休日保育支援事業	130		・実施施設数	実施箇所数 23箇所（うち 2 箇所休止）	24箇所	25箇所	予定通り進捗				19, 078	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
166	「女性活躍リーディングカンパニー」認証事業	131		①勧奨件数 ②認証件数（チャレンジ企業除く）	①勧奨件数 1, 633件 ②認証件数（チャレンジ企業除く） 95件	①勧奨件数 1, 500件以上 ②認証件数（チャレンジ企業除く） 80件以上	①勧奨件数 1, 601件 ②認証件数（チャレンジ企業除く） 88件	予定通り進捗				20, 714	市民局	ダイバーシティ推進室 雇用女性活躍推進課
167	大阪市立男女共同参画センターにおける講座の実施	131		・講座・セミナー参加者数	1, 564人	2, 000人	2, 272人	予定通り進捗		セミナー実施回数の増など		指定管理代行料の一部	市民局	ダイバーシティ推進室 男女共同参画課

施策 2 保育の質を向上します 【重点施策10 安全・安心な保育の提供】

168	保育所等の事故防止の取組強化事業 〔重〕	132	○	・対象施設への訪問実施率	100% (1, 206／1, 206か所)	100%	100% (1, 204／1, 204か所)	予定通り進捗				47, 220	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				・訪問施設数	—	—	—	—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
169	保育サービス第三者評価受審促進事業 〔重〕	133	○	・市内の保育所等で福祉サービス第三者評価を受審した施設・事業所の数	25施設	145施設	164施設	予定通り進捗		受審施設数の増		36, 534	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
170	認可外保育施設の指導監督強化 〔重〕	133	○	・すべての認可外保育施設に対して立入調査を実施し、認可外保育施設指導監督基準による指導を行ったうえ、証明書発行を行う施設数の割合	92. 0%	86. 6%以上	87. 0%	予定通り進捗				21, 445	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				・施設数	525施設	525施設	553施設	予定通り進捗					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
171	低年齢児保育実施保育所看護師等雇用経費助成事業 〔重〕	133	「123-2病児・病後児保育事業（体調不良児対応型）」に再構築して実施					—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
								—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
172	アレルギー対応等 栄養士配置事業 〔重〕	134	○	・加配栄養士配置率	63. 2%	55. 9%	64. 5%	予定通り進捗				270, 628	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
				・対象施設数	339か所	—	370か所	—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
173	地域型保育事業連携 支援事業〔重〕	134	○	・連携施設の確保の割合	83. 1% (225事業所中187事業 所)	— (令和 6 年度末) 100%	93. 0% (227事業所中211事業所)	—		連携先候補である保育所 や認定こども園とのマッ チングを実施した結果、 例年 2 %程度の伸びであ るにもかかわらず、令和 6 年度は約10%連携率が 伸びた。		15, 664	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
174	お散歩時の安全対 策推進事業〔重〕	135	○	R5年度「160 保育人材の確保対策」に統合				—					こども青少年局	幼保施策部幼保企画課
175	施設指導監査の強 化支援事業	135		・対象施設数（施設監査）	756施設	839施設	839施設	予定通り進捗			新規開設園の増並びに令和6年度 より公立保育所の監査実施による 増	47, 221	こども青少年局	幼保施策部幼保企画課

（5）こどもや子育て家庭が安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

施策 1 こどもや子育て家庭にとって安全・安心で快適な生活環境を整備します

176	新婚・子育て世帯 向け分譲住宅購入 融資利子補給制度	137		・実施件数	1, 930件	2, 900件	1, 901件	予定通り進捗しな かった	国の補助制度である「子育てエ コホーム支援事業」がR5. 11 に、「子育てグリーン住宅支援 事業」がR6. 11に閣議決定され た。本事業とは併用ができず、 対象者が流れたと考えられる。			1, 139, 244	都市整備局	企画部住宅政策課（民 間住宅助成）
177	子育て世帯等向け 民間賃貸住宅改修 促進事業	137		・実施件数	42戸（26件）	60戸	47戸（37件）	予定通り進捗しな かった	資材高騰等の理由により、リ フォームを断念される方が多 かったことが予想される。	利用者ニーズが令和 6 年 度の事業実施期間に合致 したことによる増とみら れる。		33, 232	都市整備局	企画部住宅政策課（民 間住宅助成）
178	子育て安心マン ション認定制度	137		・実施件数	0件	1件	1件	予定通り進捗			事業者への制度説明の実施やリー フレットの配布等により、事業 者、市民等に対して認定制度の周 知を行った。	188	都市整備局	企画部安心居住課
179	市営住宅への優先 入居の実施	137		・実施戸数	1, 156戸	1, 045戸	1, 468戸	予定通り進捗		入居促進に向けた大幅な 募集戸数増による		—	都市整備局	住宅部管理課（入居契 約）

基本方向 2 安心して子どもを生み、育てられるよう支援する仕組みや環境を充実します

事業 番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画 掲載 ページ	重点 施策 指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和 5 年度実績	令和 6 年度目標・予定	令和 6 年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6 年度実績が 5 年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、 実績項目以外の取組 等	R 6 決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
180	民間住宅への入居支援	138		・セーフティネット住宅登録累計戸数	8,825戸	—	8,930戸	—			区役所、市関係施設に制度周知リーフレットを配架配布し、市民に向けて周知を図った。	—	都市整備局	企画部安心居住課
181	住区基幹公園の整備	138		・住区基幹公園の新設及び拡張数	0公園	1公園	1公園	一部予定通り進捗	工事の遅れにより、R6年度中に一部工事が完成しなかったものの、R7.5に全域工事完了し公園開設した。		令和7年度に1公園の拡張予定	31,233	建設局	公園緑化部公園課
182	通学路等の交通安全対策の推進	138		・未就学児の移動経路などにおける交通安全対策実施箇所	約100箇所	約100箇所	34箇所	予定通り進捗しなかった	沿道状況や地下埋設物の関係で対策が実施できない箇所があった。	沿道状況や地下埋設物の関係で対策が実施できない箇所があった。	・「大阪市通学路安全プログラム」に基づく通学路の合同点検 ・前記の合同点検で抽出された危険箇所等の交通安全対策		建設局	道路河川部道路課（交通安全施策担当）
183	公園の遊具等の点検	138		—	—	—		—			市内全域の公園において遊具等の点検を、日常点検と定期点検にて実施		建設局	公園緑化部公園課
184	防火防災の体験型研修の充実強化	139		・研修の受講者人数（実施回数）	1,328人（62回）	—	1,518人（68回）	—			実災害に即した体験ができる実践型防災研修としての「市民消防教室」「消防体験教室」を重点的に実施。	12,353	消防局	予防部予防課
185	自主防災まちづくりの推進	139		—	—	—	—	—			各区で自主防災組織を対象とした訓練等を行っており、今後も取組みの推進を図っていく。	—	危機管理室 各区役所	危機管理課

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					

（1）虐待の被害からこども・青少年を守る仕組みの充実

施策1 児童虐待の発生を予防し、早期に発見・対応する仕組みを充実します 【重点施策11 児童虐待の発生を予防し、早期に発見・対応する仕組みづくり】

186	児童虐待防止オンラインリボンキャンペーン〔重〕	143	○	・児童虐待防止啓発活動への連携協力民間団体・企業数	62団体	33団体	63団体	予定通り進捗				3,666	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
187	子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業〔重〕	143	○	・区要保護児童対策地域協議会において、実務者会議を年間12回以上開催し、支援内容の検討を行い支援に繋げることができている区の割合	100%	100%	100%	予定通り進捗				16,642	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
188	児童虐待防止対策研修事業〔重〕	144	○	・研修受講者のうち修了者の割合 ①児童福祉司任用前講習会 ②要保護児童対策調整機関の調整担当者研修	①44.4% ②37.8%	①②50%以上	①44.2% ②44.2%	予定通り進捗しなかった	緊急対応や業務繁忙等で一部講義の受講ができず、全過程修了が困難となった受講者が生じたためと考えられる。			5,067	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
			○	・研修対象者のうち受講者の割合 ①児童福祉司任用前講習会 ②要保護児童対策調整機関の調整担当者研修	①95.6% ②93.3%	①85%以上 ②92%以上	①93.0% ②91.6%	予定通り進捗しなかった	緊急対応や業務繁忙等で一部講義の受講ができず、全過程修了が困難となった受講者が生じたためと考えられる。				こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
189	養育支援訪問事業（子ども家庭支援員による家庭訪問支援事業・エンゼルスポンサー派遣事業）〔重〕	144	○	・子ども家庭支援員年間派遣対象件数	210件（延べ531回）	514件	21回	予定通り進捗しなかった	令和6年11月末の事業終了に伴い、年度当初から新規の支援を行っていないため。	令和6年11月末の事業終了に伴い、年度当初から新規の支援を行っていないため。		5,603	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
			○	・エンゼルスポンサー年間派遣件数	193件（延べ1,775回）	322件	138件（延べ887回）	予定通り進捗しなかった	対象家庭について、要支援家庭への支援を令和5年度末で終了し、令和6年度は産褥家庭のみの支援としたため。	対象家庭について、要支援家庭への支援を令和5年度末で終了し、令和6年度は産褥家庭のみの支援としたため。			こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
190	未就園児等全戸訪問事業〔重〕	144	○	・安全確認が必要な把握対象児童の状況把握の割合	99.8%	100%	100%	予定通り進捗				8,193	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
191	児童虐待ホットライン等の虐待通告・安全確認事業〔重〕	145	○	・安全確認後、虐待対応進捗管理会議を行い、通告があった児童に対して必要な支援が決定できた割合	100%	100%	100%	予定通り進捗				39,784	こども青少年局	こども相談センター
				・受電件数	3,534件	—	3,276件	—					こども青少年局	こども相談センター
192	児童虐待防止関係機関連携強化事業〔重〕	145	○	・保育・幼児教育センターが実施している研修のアンケートにおいて、保育施設等の専門職がリーフレットの内容を知っていると答えた割合	95%	96%以上	98%	予定通り進捗				207	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
			○	・専門研修受講後の区役所職員へのアンケートにおいて、保護者に対して効果的な支援等につなげるのに「役に立つ」又は「概ね役に立つ」という回答の割合	89.7%	95%以上	100%	予定通り進捗					こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 (〔重〕は重点施策として実施する事業)	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					
193	教職員研修	146		児童虐待防止と早期発見・早期対応、育児困難の状況にある保護者への支援のあり方等に関する教職員研修を、教育センター及び市内4ブロックの地域研修において実施	【児童虐待防止研修】 教育センター研修：316名 地域研修：331名 【ヤングケアラーに関する研修】 教育センター研修：355名 地域研修：414名	—	【児童虐待防止研修】 教育センター研修：64名 地域研修：354名 【ヤングケアラーに関する研修】 教育センター研修：341名	—		【児童虐待防止研修】総合教育センターへの移転に伴い、研修室の収容可能人数が減少したため。 【ヤングケアラー研修】地域研修では、人権教育講演会として実施したが、児童虐待防止研修の内容と関連性があり合わせて1つとして集計したため。	【児童虐待防止研修】教育センター研修では、大学教授に、地域研修では保育園長に講義を行っていただいた。充実度に関して、肯定的な意見は99%以上となった。 【ヤングケアラー研修】教育センター研修では大学教授に講義を行っていたきオンデマンドで実施した。充実度に関して、肯定的な意見は99%以上となった。	45	教育委員会事務局	総合教育センター
194	大阪市児童福祉審議会児童虐待事例検証部会	146		—	—	—	—	—			令和6年度・第1部会 事例検証部会開催：4回 ・第2部会 事例検証部会開催：1回	833	こども青少年局	子育て支援部管理課 (児童支援対策)
195	こども相談センターの法的対応機能強化事業	146		①相談援助件数 ②弁護士延べ活動人員	①22件 ②38人	—	①23件 ②41人	—				2,921	こども青少年局	こども相談センター
196	こども相談センターのスーパーバイズ・権利擁護機能強化事業	146		①性問題対応研修実施のスーパーバイズ ②被害事実確認面接研修 それぞれの研修語アンケートでの参加者の満足度「よかった」「大変よかった」の割合	①グループワーク：こども・保護者各39回実施(延べ参加人数142人) ②グループスタッフのスーパーバイズ：5回 ③研修：職員2回、スタッフ3回	80%以上	①97% ②94%	予定通り進捗			令和6年度より事業内容を「性問題対応研修実施のスーパーバイズ」に再編した。「性的虐待等フォレンジック研修(被害事実確認面接研修)」は引き続き実施。	188	こども青少年局	こども相談センター
197	一時保護所	147		・一時保護延件数	37,773人日	—	44,068人日	—			令和7年3月、中央こども相談センター建替移転。同月、南部こども相談センターが仮庁舎へ移転。	—	こども青少年局	こども相談センター
198	第三者専門家チームの設置	147		・いじめ対策チーム派遣数	—	—	—	—			・学校では解決が困難となるおそれのある事案について、早期に対応することをめざす。	—	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当(生活指導6)
199	SNSを活用した児童虐待相談事業	147		・相談を受け付け、対応した割合	100%	100%	100%	予定通り進捗				12,421	こども青少年局	子育て支援部管理課 (児童支援対策)
200	産前・産後母子支援事業	147		相談を受け付けた特定妊婦等のニーズを把握し、必要な支援を行った割合	100%	100%	100%	予定通り進捗				17,066	こども青少年局	子育て支援部管理課 (児童支援対策)

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					

施策2 虐待を受けたこどもへの支援の仕組みを充実します

201	親子再統合（親子関係再構築）支援事業	148		①グループカウンセリング数 ②個別カウンセリング数 ③参加者により変化（改善）がみられる割合	①21回 ②361回 ③79.2%	①20回 ②350回 ③71%以上	①0回 ②328回 ③76.5%	一部予定通り進捗	グループカウンセリング休止のため			25,752	こども青少年局	こども相談センター
202	こども相談センターの医療的機能強化事業	148		①こども虐待医療検討会の開催回数 ②参加者数 ③アンケートの結果、こども虐待医療検討会への参加者の満足度	①2回 ②123人 ③98.0%	①2回 ②70人 ③80%以上	①2回 ②159人 ③98.4%	予定通り進捗				121	こども青少年局	こども相談センター

（2）社会的養育を必要とするこども・青少年の養育環境の充実

施策1 里親・ファミリーホームへの委託等を推進します 【重点施策12 里親・ファミリーホームへの委託等の家庭的な養育の推進】

203	里親子への一貫した支援体制の構築・里親委託推進事業〔重〕	151	○	・里親委託率	19.90%	27.1%	21.6%	予定通り進捗しなかった	新規里親登録数および登録里親数は予定を上回ったが、委託児童数および委託率は下回った。原因として、登録里親数は増えているものの、養育里親については、短期の養育経験を積んでから委託するため委託率に直結しない。 また実子の年齢・性別、住居の状況、家庭状況や里親の就労状況により委託が困難なことや、里親の生活状況の変化や高齢化により委託が困難であることが挙げられる。			181,388	こども青少年局	こども相談センター
				①新規登録里親数 ②登録里親数 ③里親等委託児童数	①25組 ②244組 ③207人	①23組 ②263組 ③320人	①43組 ②278組 ③219人	一部予定通り進捗					こども青少年局	こども相談センター
204	小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）〔重〕	152	○	・里親委託率	(203と同じ)	(203と同じ)		—				485,453	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
				・ファミリーホームの箇所数	市管：24か所	市管：23か所 <令和6年度末>	市管：24か所	予定通り進捗					こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
205	児童福祉施設の小規模化〔重〕	152	○	・小規模グループケア・地域小規模児童養護施設の割合	47.5%	—	49.3%	—				7,888,541	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
				①小規模グループケア箇所数 ②分園型小規模グループケア箇所数 ③地域小規模児童養護施設箇所数	①51か所 ②7か所 ③21か所	①47か所 ②6か所 ③20か所	①52か所 ②6か所 ③24か所	予定通り進捗					こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
206	児童心理治療施設	152		・児童心理治療施設箇所数	市管：3か所	市管：3か所	市管：3か所	予定通り進捗				698,727	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課

施策2 こどもの権利擁護の取組を推進します

207	児童養護施設等職員に対する研修	153		補助施設数	36件	19件	38件	予定通り進捗				3,884	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
-----	-----------------	-----	--	-------	-----	-----	-----	--------	--	--	--	-------	---------	--------------

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					
208	被措置児童等虐待予防への取組	154		—	—	—	—	—				843	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
209	未成年後見人支援事業	154		①補助件数 ②未成年後見人確保割合	①10件 ②100%	①9件 ②100%	①11件 ②100%	予定通り進捗				2,413	こども青少年局	こども相談センター

施策3 家庭支援及びこども・青少年の自立支援の仕組みを充実します

210	児童家庭支援センターの役割検討	156		①児童家庭支援センター箇所数 ②相談対応件数	①1か所 ②2871件	①1か所 ②—	①1か所 ②3,845件	予定通り進捗				14,452	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
211	要保護児童対策地域協議会の機能強化	156		・区要保護児童対策地域協議会において、毎月1回以上、実務者会議を開催するほか、個別ケース検討会議等により適切な支援に繋げることができている区の割合	100% (24/24区)	100% (24/24区)	100% (24/24区)	予定通り進捗				16,642	こども青少年局	子育て支援部管理課 （児童支援対策）
212	施設退所児童等に対する指導や支援	157		①就労人数 ②就労実績 ③身元保証人確保対策事業利用者数	①46人 ②92% ③42人	—	①37人 ②62.7% ③39人	—				10,068	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
213	児童自立生活援助事業	157		・児童自立生活援助事業所の箇所数	5か所	—	I型 5か所 II型 4か所 III型 8か所	—				225,599	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
214	施設における自立支援事業	157		令和2年度から「216施設退所者等自立支援事業」に統合									こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
215	母子生活支援施設退所児童支援ネットワーク事業	157		令和5年度措置費の加算事業として創設され、事業廃止									こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
216	施設退所者等自立支援事業	158		令和5年度措置費の加算事業として創設され、事業廃止									こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
217	社会的養護継続支援事業	158		令和6年度から「213児童自立生活援助事業」に統合									こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
218	就学者自立生活援助事業	158		令和6年度から「213児童自立生活援助事業」に統合									こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
219	身元保証人確保対策事業	158		・事業利用人数	42人	—	39人	—				541	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 〔〔重〕は重点施策として実施する事業〕	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 (略称：実績項目)	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 (6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因)	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 (単位：千円)	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					

(3) こどもや青少年が抱える課題を解決する仕組みの充実

施策1 こどもの貧困対策を推進します 【重点施策13 こどもの貧困対策の推進】

220	大阪市こどもサポートネット〔重〕	160	○	・スクリーニングで判明した課題のある児童生徒とその世帯を支援制度につながるなど適切な対応を行った割合	95.4%	95%	95.7%	予定通り進捗			大阪市こどもサポートネットにおけるコーディネーターの配置が教育分野と関係機関等による福祉分野の支援のつなぎに役立ったとする学校の割合：95.1%	264,535	こども青少年局	企画課（こどもの貧困対策推進G）
221	こども支援ネットワーク事業〔重〕	160	○	・大阪市が把握している活動団体のうち、加入要件を満たしている活動団体のネットワーク登録団体の加入率	87.1%	90%	85.6%	予定通り進捗しなかった	こども支援ネットワークにおける取組みは予定通り進捗した。しかし、こども支援ネットワークへの加入率については、ネットワーク登録団体が順調に推移しているものの、大阪市が把握している活動団体が大幅に増加したため、割合としては減少している。	こども支援ネットワークへの加入率については、ネットワーク登録団体が順調に推移しているものの、大阪市が把握している活動団体が大幅に増加したため、割合としては減少している。		21,489	こども青少年局	企画課（こどもの貧困対策推進G）

施策2 いじめや問題行動の未然防止、早期発見のための仕組みを充実します 【重点施策14 いじめへの対応】

222	いじめ・問題行動への対応〔重〕	162	○	・小・中学校において、「学校安心ルール」をいじめ等問題行動の対応に活用している割合	100%	100%	100%	予定通り進捗				12,679	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
				・生活指導支援員配置校数 ・SNS相談の実施日数	【生活指導支援員】 小学校：90校 中学校：45校 ※各校1名生活指導支援員配置 【SNS相談】年間69日	【生活指導支援員】 小学校：90校 中学校：45校 ※各校1名生活指導支援員配置 【SNS相談】年間69日	【生活指導支援員】 小学校：90校 中学校：45校 ※各校1名生活指導支援員配置 【SNS相談】年間69日	予定通り進捗					教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
223	大阪市版スクールロイヤー事業	162		・効果的であったと回答した学校の割合	95.0%	80%以上	96.9%	予定通り進捗				7,922	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
224	スクールカウンセラー	163		①スクールカウンセラー数 （全中学校配置人数、小学校配置人数） ②相談件数 ③相談回数	①288人 （中学校：137人 小学校：151人） ②8,256件 ③49,554回	①288人 （中学校：137人 小学校：151人） ②4,700件 ③45,360回	①326人 （中学校：144人 小学校：182人） ②9,609件 ③65,155回	予定通り進捗				399,308	こども青少年局	こども相談センター（教育相談G）
225	スクールソーシャルワーカーの活用	163		①スクールソーシャルワーカーの配置 ②役立ったとする学校の割合	①こどもサポートネット全市展開により、スクールソーシャルワーカーを全区配置（対応件数：13,266件） ②92.2%	①こどもサポートネット全市展開により、スクールソーシャルワーカーを全区配置 ②80%以上	①こどもサポートネット全市展開により、スクールソーシャルワーカーを全区配置（対応件数：19,337件） ②95.1%	予定通り進捗				335,128	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の 場合の理由					
226	児童自立支援施設	164		①箇所数 ②定員	①市管：1か所 ②124人	—	①市管：1か所 ②124人	—				300,302	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課
227	生活指導サポートセンター（個別指導教室）の設置	164		学校支援訪問回数	498回	—	419回	—				26,577	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）

施策3 不登校等の問題に適切に対応する仕組みを充実します 【重点施策15 不登校への対応】

228	不登校などの課題への対応〔重〕	166	○	・不登校や虐待に関する児童生徒の状況を適切に把握するために児童生徒理解・教育支援シートを活用した割合	100%	100%	100%	予定通り進捗				70,482	教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
				・年度を重ねるごとに教育支援センターを増設し、令和5年度に適応指導教室の1か所を不登校特例校として認証を受ける。	教育支援センター3箇所（花園・桃谷・新大阪）の登録者数 計364名	教育支援センター3箇所（花園・桃谷・新大阪）での不登校児童生徒の受入	教育支援センター3箇所（花園・桃谷・新大阪）の登録者数 計370名	予定通り進捗					教育委員会事務局	指導部教育活動支援担当（生活指導G）
229	教育相談事業〔重〕	166	○	・不登校児童通所事業登録者の社会参加をした割合	73.6%	62%	82.4%	予定通り進捗				231,283	こども青少年局	こども相談センター（教育相談G）
				保護者や学校園等に対し、支援方法等について助言等を行ったことにより相談が終結する割合	81.1%	85%	81.5%	予定通り進捗しなかった	相談件数の増加および相談内容が多様化、複雑化しており、スクールカウンセラー等他機関連携による継続相談ケースが増加したため。				こども青少年局	こども相談センター（教育相談G）
230	メンタルフレンド訪問援助事業	167		①登録者数 ②派遣対象児童 ③派遣回数	①0人 ②0人 ③0回	①10人 ②10人 ③80回	実施なし	予定通り進捗しなかった	新型コロナウイルス感染拡大防止による事業実施困難な状況を経て、メンタルフレンドの訪問のあり方の抜本的な見直しや対象児童の見直し等を行う必要があるため。			0	こども青少年局	こども相談センター

施策4 こども・青少年が犯罪の被害に遭わないための環境をつくります

231	市職員によるあんしんパトロール事業	168		・あんしんパトロール取組車両数	2,138台	—	2,110台	—				—	市民局	区政支援室地域安全担当
232	「こども110番の家」事業	168		・こども110番の家設置箇所数	26,476か所	—	27,001か所	—			動くこども110番保有公用車34台 協力公用車13台	—	各区役所 こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）

施策5 社会的自立に困難を抱える若者を支援する取組を充実します 【重点施策16 若者への自立支援】

233	若者自立支援事業〔重〕	171	○	・コミュニケーション講座等ワークショップの参加者のうち、自信を持てるようになった人の割合	96.7%	76%	99.3%	予定通り進捗				39,475	こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）
				・事業参加・相談室入室者数	延べ14,786人	延べ14,000人	延べ15,151人	予定通り進捗			内訳は 若者7,409人、保護者4,019人、関係者3,723人（いずれも延べ人数）		こども青少年局	企画部青少年課（青少年企画G）

基本方向3 こども・青少年や子育て家庭のセーフティネットを確立します

事業番号	事業名 （〔重〕は重点施策として実施する事業）	計画掲載ページ	重点施策指標	実績の指標となる項目 （略称：実績項目）	令和5年度実績	令和6年度目標・予定	令和6年度実績	進捗状況		実績数値の増減説明 （6年度実績が5年度実績と比べて大きく増減した場合の要因）	実績項目の補足説明、実績項目以外の取組等	R6決算額 （単位：千円）	担当局	担当課
								・予定通り進捗 ・予定通り進捗しなかった ・一部予定通り進捗	『予定通り進捗しなかった』 『一部予定通り進捗』の場合の理由					
234	生活困窮者自立支援事業	171		・自立相談支援事業：新規相談受付件数 ・子ども自立アシスト事業：支援対象者数	・自立相談支援事業：12,527件 ・子ども自立アシスト事業：466件	・自立相談支援事業：11,000件以上 ・子ども自立アシスト事業：—	・自立相談支援事業：12,338件 ・子ども自立アシスト事業：522件	予定通り進捗		・子ども自立アシスト事業：高校定着支援の利用者数の増加による		・自立相談支援事業：554,992 ・子ども自立アシスト事業：108,181	福祉局	生活福祉部自立支援課
235	ひきこもり相談	171		・延べ相談件数	1,662件	1,250件	1,457件	予定通り進捗		実績数値については、大きな変化はないが、専門相談について、年末年始と重なり、振り替えの日程調整がつかず、開催中止となったこともあり、件数が減少している。	実績項目の内訳 ①電話相談：実件312、延795件 ②面接相談：実33件、延42件 ④専門相談：実17件、延26件 ⑤LINE相談：実276件、延594件 計：実638件、延1,457件	17,216	健康局	健康推進部こころの健康センター
236	養子縁組民間あっせん機関育成事業	172		必要な研修を実施できている割合	100%	100.0%	100.0%	予定通り進捗				298	こども青少年局	子育て支援部こども家庭課